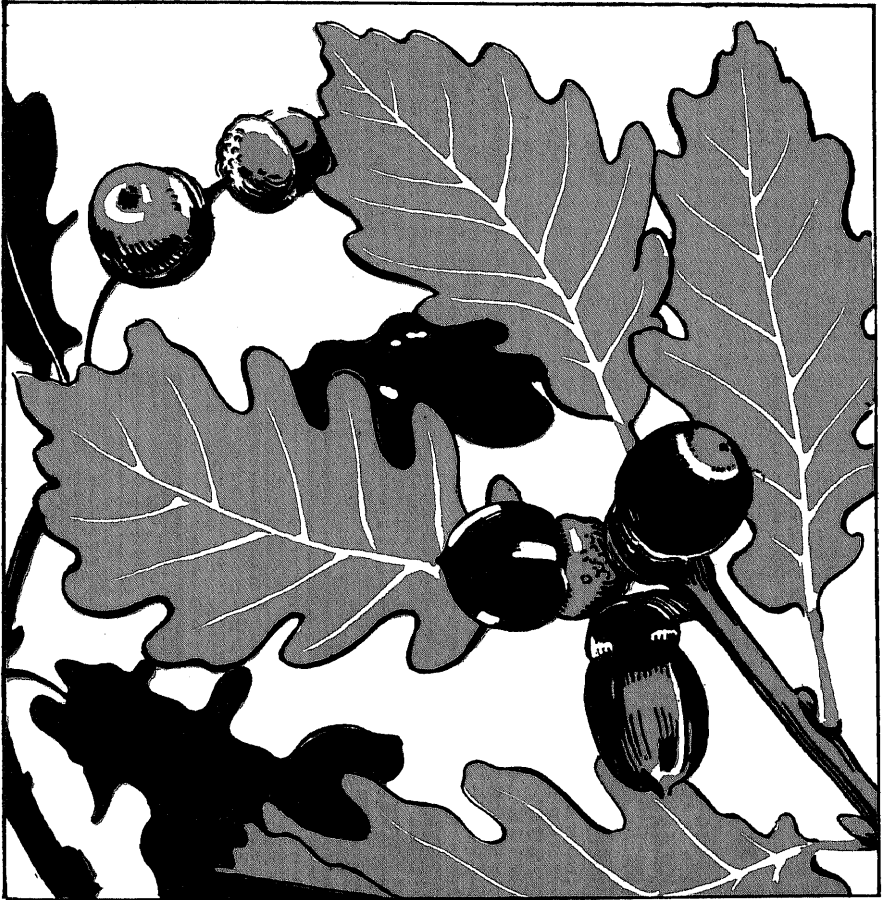


# 幼の教育

第三十七卷 五月號 第五號



東京女子高等師範學校  
日本幼稚園協會

廣島文理科 應用心理研究會編

應用心理研究特輯號

應用心理學論文集

最新刊 菊判洋裝 全一冊 紙數貳百八十頁 定價壹圓五角 送料十四錢

心理學が醫學、文學、思想、教育、社會問題等、各方面に有する關聯の深きは驚くべきものとして、最近のそれは學窓より街頭に出て直接生活に必須のものとして極めて實際的問題となつて來た。雜誌應用心理研究は之等の必要に基き一は諸大家が心血を注がれたる研究の發表機關として、他面一般社會の心理學應用の理解を深からしめんが爲創刊以來既に卷を増大號として公にする事の出來たのは小館の最も誇とする所である。

應用心理研究 現代應用心理學概観

定價一圓廿錢 送料十四錢

內容目次  
高橋 養春 我國職業指導の現狀  
守島 義友 新近犯罪心理の側面  
牛島 田 新近犯罪心理の側面  
小日向 定 我國應用心理學の發展  
上野 義雄 我國應用心理學の發展  
石井 良雄 我國應用心理學の發展  
鈴木 三俊 我國應用心理學の發展  
木村 英 我國應用心理學の發展  
松本 惣吉 我國應用心理學の發展

發兌 東京市牛込區 振替東京三八四二七 中文館書店

廣島文理科 大學教授 文學博士 久保良英著

形態心理學

菊判洋裝全一冊・定價三圓五十錢・送料廿一錢  
形態心理學の出現と共に心理學界は一大センセーションを捲き起して居る。彼等がウツトヤセムスの如き巨匠に依りて建設された心理學の大殿堂を根柢から覆さんと試み、在來の心理學とは全く異なる見地から精神現象を見直さんと企て、居る。今同形態心理學の紹介に迅速く努力しつつありし久保博士に依り初めて本書が公にせられた。

精神分析學

菊判洋裝全一冊・定價四圓・送料二十一錢  
心理學の分野に於ても我等に最も興味深きものは精神分析學である。のみならずその諸科學の中に在つては第一位にある。猶殊に最近科學が教育界に對して精神分析法を他に於て殆んど不可能とせられて居る。一般心理學徒は勿論學校教育家他總ての文化人の必讀を乞ふ。

實驗心理學精義

簡單篇 定價六圓八十錢 複雜篇 定價六圓  
本書は實驗心理學が開拓した所又はせんとする所を広く各種の行動の項目の下にその研究の方法と結果とを詳述した。特に編纂の方法は博士の體験上斯學者の最も興味を失はぬ様實質的的。兩者交互に叙述せられた。此の周到なる用意は如實に本書の上に表現す。如此本書は懇切丁寧な現代の實驗心理學の最新研究を鑿て一切發表したアツプツデーのものたる事は勿論特に兒童の心理實驗に力を注いだ。

本會  
主催  
夏期講習會豫告

例年の通り日本幼稚園協會主催夏期講習會を開催いたします。本年は文部省主催の講習が東京にございませので、午前午後とも本會でいたします。八月二日より第七回世界教育會議が東京に於て開かれ、その幼稚園部でも種々な討議や研究がなされる事でもございますし、充分修養研究し度い時と存じます。主催者いたしましたは例年に勝ることも劣らぬ内容をお待ち致し度いと準備中でございます。奮つて御參加を今より希望いたします。

一期日 七月二十一日ヨリ二十六日マデ六日間

一會場 東京女子高等師範學校

一講師 倉橋惣三氏外數氏(交渉中)

一宿舎 本講習員諸君(女子ニ限ル)ハ御希望ニヨリ東京女子高等師範學校ノ閑靜ナル寄宿舎ニ宿泊ノ便宜ガ供セラレマス(宿泊料一泊二食付一圓二十錢)

一特典 汽車賃五割引、汽船賃三割引ノ特典アリ。

尙來月號の本誌上に詳細をおしらせいたします。

# 幼兒童話募集

株式會社フレール館創業三拾周年記念

保育研究資金による懸賞募集

## 募集規定

- 一 應募作は幼兒に適する童話たること。
- 一 主題、内容、長短は隨意。
- 一 幼稚園、託兒所保母諸君の自作たること。(舊作にてもよろし)
- 一 應募篇數任意。
- 一 原稿紙にペン書のこと。
- 一 應募者は宿所、氏名(誌上匿名隨意)及び奉職園の名稱、所在地を明記のこと。
- 一 日本幼稚園協會(東京市小石川區東京女子高等師範學校附屬幼稚園内)童話募集掛宛のこと。
- 一 締切 昭和十二年六月末日
- 一 發表 昭和十二年九月十五日本會發行の「幼兒の教育」誌上
- 一 入選作は本誌に掲載し、賞狀及賞金を贈呈します。
- 一 フレール賞
- 一 等一名 金參拾圓 二等一名 金貳拾圓 三等一名 金拾圓
- 一 選外佳作拾貳名(賞品贈呈)
- 一 審査(五十音順)
- 小川 未 明氏 岸邊 福 雄氏
- 倉橋 惣 三氏 久留島 武彦氏
- 田島 眞 治氏
- 原稿は一切返却しません。
- 一 尙御不明の點は往復はがきで本會童話募集掛宛お問合せ下さい。

## 謹告

此の度、株式會社フレール館社長高市次郎氏より、同館創業三十周年の記念として、左記の通り、保育研究資金を全國保育界に對して提供せられ、その適切なる使途につき本會に委託せられました。我國保育界のために欣慶事でありませう。就ては、本會はその資金を保管致すと共に、欣慶事でありませう。御依頼し御協議を願ひました結果、先づ第一案として、保育上切要なる研究課題を設け、全國幼稚園並に託兒所の保母諸君の御應募を乞ひ、此の資金を以て其の賞に當つることになりました。その課題は順次に各方面に互ることをし、その方面毎に權威ある審査員諸氏の嚴正なる審査を経て贈呈し、その賞をフレール賞と名づけることも御相談ありました。

一金壹千五百圓也 保育研究資金

昭和十二年四月十二日

株式會社フレール館社長 高市次郎

右御披露と共に、全國保育界諸賢が奮つて此の計畫に御賛同御援助下さるやう切にお願ひいたします。

昭和十二年四月二十一日

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

## 日本幼稚園協會

### 實行委員 (五十音順)

青柳美智代氏 朝原梅一氏 及川ふみ氏  
兼 信 學氏 岸邊 福 雄氏 菊池ふじの氏  
倉橋 惣 三氏 新庄よしこ氏 高崎 能 樹氏  
田中 小市氏 土川 五 郎氏 和田 實氏

文學博士 淡路圓治郎

文學士 牛島義友 三先生共著

文學士 吉田虎彦

日本幼稚園協會編纂

# 幼兒發達検査

# 幼兒發達検査用具

四六版總布厚表紙本綴  
裝幀瀟洒ケース入美本  
定價金 八一錢  
送料金 八錢

一揃 定價金參拾圓

## 内容

握力計・棒さし・菱形用紙・折紙・色紙貼り・粘土手本・畫用紙・比較板・積木・  
色形記憶・色球並べ・組立盤・繪合せ・觀察繪・記入用紙・ストップウォッチ  
◇但し「ストップウォッチ」は別に金二十圓也申受けます。

淡路博士は心理學の權威にして、嚮に兒童心理學究の立場より幼兒保育上必須の好著  
「幼兒性行評定尺度」あり、茲にまた牛島、吉田兩學士と相共に研究に没頭すること多年  
にして、その成果を輯録して以て此の著を成し、併て本用具を創案して之を慎重に幾多  
幼稚園に實驗して絶大なる効果を認め、「幼兒發達検査」の著と共に保育に關係ある各位  
に便せんとしてゐる。蓋し具に之を實施してその確的なる査定をなさば、保育上に益す  
ること絶大なるものあるは實際に徴して言を俟たぬ所である。

發行所並用具發賣元

# 株式會社 三友社

出張所

本店

大阪東區備後五町・電話本町(24)一三九八番

東京神田保二町(33)段九話電・番七二八三  
番二六六三

—く捧を書本に々方い愛可の庭家や園稚幼—

—葉言の者著—

本書は幼稚園・小學校或は家庭の幼い子供が使用する唱歌の教科書として編纂したものであります。この唱歌集のさしをヌリエに致しましたことは、音楽と繪畫の教育を綜合的に取扱ふためのもので唱歌教育としては新しい試であります。子供には唱歌を歌ひながら彩色させて戴きたいと思ひます。本集の歌曲は私が永年研究を續けて來ました昔の日本童謡を基礎としてその上に新しく築き上げた民族的の新童謡と、現在の子供達に歓迎される勇壯活潑な軍歌風の國民唱歌とを多く集めました。

可愛い唱歌・美しいヌリエ。  
幼稚園の子供のもつ教科書・唱歌を歌ひながらヌリエをする面白い合科教育！

童謡や唱歌はこれまで澤山有つたが幼い子供に歌はせるよい歌は少い。本書は幼い子供に喜ばれる歌曲のみを集めたもので、子供の歌としてお勧めすると共に母の歌としてお勧めしたい。

刊新

坊田かずま先生著

菊判美装  
伴奏譜付

定價三十五錢  
送料三錢

# ヌリエ・シヤウカ

エリヌ

先生 流清川竹

東京音楽學校内 日本教育音楽協會編	
エホン・シヤウカ 卷 春の	定價五錢
エホン・シヤウカ 卷 夏の	定價五錢
エホン・シヤウカ 卷 秋の	送料三錢
エホン・シヤウカ 卷 冬の	定價五錢
第二輯 エホン・シヤウカ 卷 秋の	定價四錢 送料三錢

東京市神田區 錦町三十一 東三話替 電話 〇七四六 田代 〇三三八 三〇

音教書出版協會



附屬幼稚園

— 暗きつさ —



號五第 育 教 の 兒 幼 卷七十三第

—(次 目)—

口 繪

卷頭—保姆諸君に語る(五)……………倉橋惣三(一)

こども黨列傳……………石井庄司(四)

「嵐の嫁入」に兒童の心……………小池藤五郎(七)

幼兒に於ける健康の習慣に就て……………久米京子(六)

子猫ちゃんのお日傘のお話……………武田雪夫(三)

ヘレン、ケラー女史を迎へて……………記 者(七)

學齡前幼兒教育機關と幼稚園の問題……………(三〇)

第七回世界教育會議に就いて……………(六)

新刊紹介……………(七〇)



# コドモノヒカリ

ヒカリ座

☆六月特大號・金五十錢

☆五月七日一齊發賣

☆附 錄・紙芝居

△七匹ノ小山羊ト狼▽

附錄・紙芝居は

お子さまにも

やさしく、演出  
できます。

・ 氾濫せる赤本の中に、ひこりー

かがやくコドモノヒカリ！

・ 愛児の情操をうるほし、健康明朗に

ぐんぐん伸ばすコドモノヒカリ！

・ コドモノヒカリは受児の太陽です

★五月二十日發賣金五十錢

増ヒカリ刊 進メ陸海軍！



・ 戦車・飛行艇・装甲列車・列車砲・高射砲・空中戦・市街戦・

戦艦・驅逐艦・航空母艦・工兵の活躍・兵隊さん一日・軍

用犬もカタパルトも出て來ます。その他これ一冊あれば

近代陸海軍及戰器のことは何でもわかります。

コドモノヒカリの  
お話の木刊行

・ 子 供 研 究 社 ・

東京橋本七の榮藥ルビ

# 幼 児 の 教 育

昭 和 二 十 年 五 月

## 事 務

—— 保 姆 諸 君 と 語 る —— (五)

倉 橋 惣 三

保姆さんといふ大教育家方に對して、事務なんか語つては相濟まんのかも知れない。私は愛の教育者よ、事務なんてそんな俗なことをミ仰せられ、ばそれまでのことである。流石に愛の人だけあつて事務の曖昧だなんて、そんな失禮なことを言ふのは誰れだ。しかし、保育は事務ではないが、あなたの幼稚園には事務がある。そして幼稚園は多くは極く少人数だミすれば、みんなで其事務に當らなければならぬ。當るなんといふ程のこももないが、下手なピッチャーのように、當りのないアウトばかりでは困る。この間、或る縣の教育當局で、幼稚園の教育事務を整理することに著手されたことを聞いた。この必要は、決してその縣だけの話ではあるまい。出席簿が正確に記されてゐるだらうか。(幼児の方のも、殊に先生の方のも)。保育日案といふようなものゝ作り方にはいろいろ問題があるにしても、其日々の保育日誌が一通りの詳細まで書いてあるだらうか。殊に大事な、幼児の學籍簿が正しく記入せられ、整頓して保存さ

れてあるだらうか。——それは何も、縣や市町村のお調べに對しての用意の爲ではない。幼稚園といふレッキシした教育機關として、社會の公的施設として、法規によつて開設されてゐるものとして、其日々々が濟めば後に何も記録が残らないといふのでは、全く以て覺束ない。

幼稚園は園主のもの、園長のもの、保母諸君は、幼兒をさへ大切にすれば、幼稚園の設備なんか構はなくてもいい。窓ガラスがこわれたら誰れかゞ入れかへて呉れる。壁がよごれたら誰れかゞ塗りかへて呉れる。机や椅子がこわれたら誰れかゞ修理して呉れる。そんなことは、私の知つたことではないと言つた大教育家が少なくない。實際、そんなことに大教育家を煩はすのは恐れ(畏れではない)多いことで、窓掛り、壁掛り、机掛り、椅子掛りがれば此上ないことなのかも知れない。しかし、少人數の幼稚園といふ世帯に、そんなことは望めない。それに第一、同じ世帯の中の人として、それは、あんまり水臭いといふものじやありませんまいか。他人態度といふものではござんすまいか。——そんな人に限つて御自分のお宅ではさうしてゐるのだらう。いゝえねえ、うちでも萬事同じ調子、來て見て下さい。窓や壁や、家具器具一切のうちやりつばなし具合を。私は一體、そんなこと、ちつとも氣にならない性分でいふことなら、それならまた、道理で無理もないさうなづかれるかも知れない。ところが、御自分の家のことは、こまかいところまでよく氣が届いて、幼稚園になるさ……。ではさうも水臭い、他人態度、實じつが足りないといふものではあるまいか。

こゝまで言ふつもりではなかつたが、序に言つて仕舞へば、保母さん、殊に若い保母諸君の間なきには、全く事務的信頼の置きようのない氣分派、非現實型の天才があつたりするさうである。天才だから仕方がない、一同崇めてはゐるも

の、何しろ普通のきまりきつた事が、その度毎に忘れられて、一々傍から念をおして見ないで、後で天災のような目にははされるこゝろがあつたりするさうである。幼稚園さいふ小世帯、多少仕事が遅れても、行き違つても、何んかつかろつてはいけるようなもの、引受けてゐて呉れる筈のこゝろが、安心して任せて置けないでは、お互手がかゝつて仕様がなない譯じやあるまいか。あの事は誰さんの掛り、この事は私の受けもちで、それでこそ全體が氣を揃へての事務的進行になる。——あの人いゝ人だが、あんまりいゝ人過ぎて信用がない。なんていふこゝろを同僚から言はれるのでは、教育者としていふのでもないが、あたりまへの娘さんとして、聊かなさけないこゝろにならう。

子ぎものこゝろで頭も胸も一ぱい。保育だけで精一ぱいを盡し竭してゐるさ、さう仰せなくとも、それはよく分つてゐる。それでつい事務的の方のこゝろが留守になるさ、更めて申されずともよく分つてゐる。しかし、事務は殆んゞ皆、頭もいらない。胸も尙ほいらぬ。手だけで出来るこゝろが多い。つまり事務は事務的な習慣さへつけば、一々心を勞するまでもなく、いはゞ機械的に出来るこゝろが多いのである。問題はたゞ、その癖がついてゐるかさうかである。こゝろで、その癖は、一切の癖と同じく、幼稚園さいふものに勤務した初めからでないさよくつかない。初めだらしな癖がつくさ、いつまでも、だらしなさが直り難い。なげやりの、ほつて置きさ、うつちやりつばなしの、呑氣さいへば呑氣、するさいへばするさい、悪い癖がついて仕舞つては、それが自分には當り前になつて仕舞つて、非事務的なる所以が教育的精神的なこゝろであるさうに得意になつたりさへするのである。

事務々々さいふさ、幼稚園さいふさこゝろに、何んだか大した事務が始終あるさうに聞へるが、さうでもないのにそれが出来てゆかないでは困るじやないかさいふさだけの話である。

# こども黨列傳

石井庄司

四

はしがき

新しい辭書にも「こども黨」といふ言葉は、まだ載つてゐないやうである。しかし日常の生活語としては、相當行はれてゐるやうに思ふ。「誰々さんは仲々のこども黨だ」とか「こども黨の誰々さん」といつた具合に。

さて「こども黨」は何か。

「こども」の味方、「こども」の氣持のわかる人、さては「こども」の世界に光明を齎らす人、——みな「こども黨」である。また「こども」のために心を悩ます人、「こども」のために苦しむ人、これまた「こども黨」といふことが出来る。我が國には、古來、孝子の美談が多い。しかし「こども黨」のこどもは、餘り多く傳へられてゐない。なぜか知らぬがとにかく残念に思ふところである。そこでこの年頃古い典籍を讀過する際に、さういふ「こども黨」のこどもに注意してきた。

尤も餘り新しいものではなく、先刻御存知のものばかりである。しかし成るべく、根本の資料によつて記してみたいと思ふ。大方の御叱正を賜らば幸甚に存ずる次第である。(昭和十二年四月)

## (一) 小子部 螺贏

螺贏のこどもは日本書紀、雄略天皇の六年の條に見えてゐる。雄略天皇の六年は皇紀一一二二年で、今から凡そ一千

四百七十五年前のこころである。天皇は后妃をして親ら桑をこいて蠶を飼はしめようと思召された。そこで螺贏に命じて國內の蠶を聚集せしめられた。こころが螺贏は誤つて、人間の嬰兒を多勢集めてきた。それを天皇に奉獻した。天皇はそれを見て、大いにお笑ひになつて、「汝自ら養ふべし」にて嬰兒をその儘螺贏にお與へになつた。螺贏はその嬰兒を宮牆のほりりて養つた。よつて姓を賜つて小子部連と呼んだといふのである。

螺贏はさういふ身分の人が、書紀には何も記してゐないが、日本國現報善惡靈異記卷上の第一段に螺贏のこころが出てゐて、その中では天皇の「隨身肺腑の侍者」であるといふ。日本書紀や靈異記による「膂力人に過ぎ」雷を捉へてきたといふ。

小子部の部長として、多くの子供を預るこころの螺贏がそんなに強い人であつたといふことは面白いこころではなからうか。

なほ小子部のこころに就ては古事記上卷に「神八井耳命は、小子部連の祖なり」とある。意富臣おほなご、同祖である。姓氏錄、左京皇別に小子部宿禰すねといふのが見える。これは多朝臣おほのと同祖で、神八井耳命の後なりとある。「大初瀬幼武天皇即ち雄略天皇の御代に、諸國に遣はされて蠶兒を收斂あつめたところ、誤つて小兒ちごを聚めたので、天皇いたく晒わつて姓を小兒部連と賜つた」とある。これは書紀の記事と符合するわけである。

姓氏錄に小子部宿禰すねとあるのは、天武天皇の十三年十二月戊寅朔己卯、小子部連に姓を賜ひて宿禰すねといふとあるによつて明かであらう。しかし同じく姓氏錄では、和泉國皇別には小子部連といふのが見え、同じく神八井耳命の後なりとあるから、同氏族に、宿禰と連とあつたのであらう。

天武紀にも、「尾張國司小子部連鈕鉤すねこうといふのが見え、嵯峨紀には「武藏人正六位下小子宿禰身成すねみなりといふのがあり、仁明紀にも從五位下小子部連諸王あり、吏部王紀にも酬醒天皇の時に小子百雄といふ人の事が見えてゐる。後には「部」の字を省いてゐたやうである。小子部は雄略天皇の御代にはじまり、世々地方官として活躍したものゝやうである。こころが最

近或學者は、神樂歌の「大官の小子舎人……」にある言葉を證して、小子は侏儒のこゝであらうといひ、また支那なごにあつた弄臣といふやうに説いて居られるが、如何であらうか。螺贏が與へられた數多くの子供を如何様にして育て、行つたか、その邊のこゝは傳へてゐないが、多勢の子供たちに取圍まれてゐたであらうと思はれる小子部螺贏は、まづ第一番に吾々の「こゝも黨の一人を考へたいのである。

奈良縣磯城郡多村大字多には、神八井耳命を祀る縣社多神社があり、その南には洵にさゝやかな祠ではあるが、古事記の撰進者である多朝臣安麿が祀られてある。その多神社から西十町程のこゝろ平野村大字飯高といふに螺贏神社及子部神社といふのがある。一昨年來、地元の奈良縣童話聯盟では育児の神として祭典を行つてゐるやうである。

## 雜誌

### 〔保育〕の創刊

大阪毎日新聞社會事業團内の全日本保育聯盟で雜誌「保育」を發刊されました。

四月が創刊號で内容の豊かな雜誌であります。御紹介致します。

(編輯部)

# 「鼠の嫁入」と兒童の心

小池藤五郎

枝もたわわに實つてゐる柿の梢を夕陽が紅に染めてゐるが、暮るゝに易い山國の秋の陽は、いつの間にか駒ヶ嶽の肩をすべり落ちてしまつた。駒ヶ嶽・茅ヶ嶽・八ヶ嶽の圍んでゐる大溪谷には、暮色が漸く色濃くなつて來て、葦屋の櫓煙出しから吐き出す夕餉の煙は、其のまゝしつこりミ谷底に澱み、溪のせゝらぎをまかすかならしめてゐる。

溪谷の人家には、間もなく酸漿の實程な灯がこもり、家の中には槽火に顔を赤くさせて、爐のまはりに一家の者は作男までもならんでゐる。嫁や娘に家事をすつかりまかせた樂隠居の老婆が、爐べりの上座に坐つて、昔話の口を切り初めるのは、楽しい夕餉が終つて手製の澁茶を飲む頃からであつた。

「明日は降るかな？」

ミ誰やらが言ふ様なさんよりミ曇つた夜に、茅ヶ嶽の裾野へ續く臺地へ登るつゞらをりの山道を、提燈の様な灯がいくつも並んで盛んに登つたり下つたりしてゐるのを私は屢々見た。老婆はそれを幼い私に「狐の嫁入」であるミ説明してくれた。それから「鼠の嫁入」・「狐の嫁入」なミの話を幾度も老婆から聞いた。

大黒様の召使で、正月には「嫁が君」ミ祝はれる鼠は、昔から日本人ミ深い關係を持つ動物であつて、

嫁が君餅をぞ今日は初かぶり

貞徳

なミこも吟じられてゐる。



「小學國語讀本、卷二」には「ネズミ ノ ヨメイリ」言ふ一課がある。「鼠の嫁入」がこゝまで来るには、多くの變遷を経てゐるらしい。

「古事記」を見るに、大穴牟遲神(大國主神)が、御父上の須佐之男命を、根堅洲國に尋ねてお出でになつた時、父君が無理な命令を色々こなされる事が記してある。

亦、鳴鏑を大野の中に射入れて、其の矢を探らしめ給ふ。故、其の野に入ります時に、即ち火以て其の野を焼き廻らしつ。於是、出でむ所を知らざる間に、鼠來て云ひけるは、「内は洞々、外は簀々」。斯くいふ故に、其處を踏みしかば、落ち入り隠りし間に、火は焼け過ぎぬ。茲に、其の鼠かの鳴鏑を咋ひ持ち出で來り奉りき。其の矢の羽は、其の鼠の子等、皆喫ひたりき」(古事記、上卷)。

大國主命の説話の中に、斯うした鼠の話が挿入されてゐる事、梵語の摩訶迦羅(Marata)の意味の大黒様とが結合して、後世になつて大黒天を大國主命とする俗説が出来上つたものであらう。我國で大黒天を祭る始は、傳教大師であつたらしい。それはこの神を祭る時は福德を得るこいふ信仰が印度にあり、西天竺の諸寺では、この佛を祭つてゐたのを傳教大師が真似られたものか考へられる。

「源平盛衰記」には、平清盛がまだ左衛門佐であつた折に、内裏の南殿に於て、化鳥を捕へた事が記されてある。その後

鼠は大黒天神の仕者なり。此の人(清盛のこゝ)榮華の先表たり。威勢は大威徳天、福分は辨才妙音陀天の御利生なり。(卷一、清盛化鳥を捕る、竝、一族官位昇進、附、禿童、竝、王琴の事)

の記事が見える。

米は昔の日本人の第一の食料であり、寶であつた。この米を施福神である大黒天の所領さなし、大黒天を米俵の上に立たせる事は、米を奪ぶ意味から極めて妥當な考へである。一方、鼠は米穀を害し食む動物であるから、昔の人は米を司る施福神の大黒天に、米の害物をも併せて司つかさどらしめたであらう。この様な事は、他の佛ぶつも其の「つかはしめ」の間にも見られる處である。更に大黒天の神位が北方であるから、子ね即ち鼠の位に相當する意味も加はつてゐるかも知れない。さにかく、米の害物の鼠を福神大黒天のつかはしめにするが、特に白鼠は一段重んぜられる。「太平廣記」には「白鼠」を「金玉の精」さなし、「本朝食鑑」や「廣益俗說辨」・「百姓袋」・「柳亭記」なき、いづれも白鼠を福神とする。

日本文學中に鼠を取扱つた物は多い。その中で「お伽草子」を言つて、大體に室町時代に書かれた小説の中には、かくれび・「猫の草子」・「鼠の草子」・「やひやうるねずみ」・「藥師通夜物語」なきがある。右の中で「かくれび」の筋を左に記して見よう。

「梗概」或晩の事、木幡こはたの野邊で、或人が不思議な穴の中に這入はいつて行くき、眼を驚かす計りの御殿が建てつらねてある。これは鼠の隠れ里かくれざとである。この隠れ里に、突然にも一事件が起つた。攝津國の西の宮に住む鼠が、惠比須えびすのおそなへを盗んだ爲に、惠比須の臣下の狛犬こまぬ鼠の衝突こうつとなり、鼠は散々の眼にあはされた。鼠たちが復讐の計畫をしてゐた時、惠比須は御兄の月讀つきよみの宮を茶の湯に招待される爲に、寶物の茶道具を取出して、其の準備をなさつてゐた。鼠たちはこれを良い事にして、その茶道具類に御不淨をしかけたり、道具類を壊したり、散々に振舞つた。惠比須は怒り、大黒おほくろと戦を交へる。するき、支那から布袋和尚が渡つて來て、福神同志の争は、貧乏神の乗する處であるからさして、雙方を和睦させる。これも實は夢であつた。

「猫の草紙」は、京都で、猫を柱はしらなごに結へ附けて置くべからずと言ふ御觸書が奉行所から下くだつた時、或高德の僧の夢に

猫と鼠とが現れて、それ／＼に自分の立場に就いて述べる筋である。又「薬師通夜物語」は、大黒天が鼠たちの爲に、薬師に訴へる筋である。

この様なお伽草子の中で、私が特に見たいと願つてゐるのは、「鼠の草子」云ふ珍しい書物である。平出鏗二郎氏の「近古小説解題」にも、この書物は繪巻物であつて、且つ、斷簡である事、中には京都の大佛三十三間堂なごの文句がある事等を記し、更にこの作品の成立は慶長頃であらうと推定してゐる。

鎌倉室町時代から徳川時代の初期にかけて、鼠に關するお伽草子、或は繪巻物の類は多く世に現れ、鼠は特に時代の人の人氣を博してゐたらしい。それ等には「隠れ里」の思想が、特に色濃く現れて來てゐる。「隠れ里」は、隠れ住む場所の意味であるが、童話的の見方が、何時しかそれを仙境としまつたものである。満ち足りた生活をなし得る世界、金銀物資に不足のない場所が「隠れ里」である。従つて鹿にも鶴にも雀にも「隠れ里」がある筈であり、事實その通りであるが、人の考へ方は鼠の福德を過大視して、何時しか「隠れ里」云へば「鼠の住む里」の如くに考へる様になり、それは謠曲の「隠れ里」に見るやうな状態である。鼠と福神との關係が、物質的であつたその時代の人をして斯くあらしめたものであらう。「隠れ里」の思想は更に展開して、其處に住む鼠を一入し人間の生活に近づかせる様に動いて行つた。お伽草子の「かくれざこ」に見るが如くに、それは祝儀物であり、異類物である。即ち人生の理想を鼠によつて表現してゐるものである。人生に於て最も祝ふべく喜ぶべき事は、結婚より出産に至る子孫繁榮の過程であつて、この點が一段と高潮せられ、恐らくは、室町時代に於て完成し、それが口碑や繪巻として世に弘まつたであらう。「薬師通夜物語」中の寛永二十年頃の記事と推定される物には、

「いにしへ鼠のよめ入きて、果報の物と世にいはれ……」

ある。寛永二十年頃に、既に「いにしへ」の言はれてゐる點から、「鼠の嫁入」の成立と流行の始を察する事が出来る。時の流行には變遷があつたにせよ、寛永より元祿に近づくにつれて、「鼠の嫁入」は一段と世に弘まつたらしい。「鼠の嫁入」が書いてある小冊子や一枚繪は、正月に子供等の遊び物として缺くべからざる物となり、俳諧では「嫁が君」は正月の物となつた。要するに従來のお伽草子の部分から漸く脱却して、獨得の展開をなしつつあつたのである。

子供の遊びとしての「人形遊」や「まゝ事遊」共に、「鼠の嫁入」は兒童の生活準備、本能の側面と緊密に聯絡する様になり、教育的の立場から淨化され指導され、準教材的の職能を深めて來た。私が「鼠の嫁入物」と呼んでゐる文獻中で、其の刊行の古い物だけを左に列擧する。

○行成表紙本

鼠年中行事(二冊、延寶九年刊)。

たからねすみ(一冊、天和二年卯春吉辰、大傳馬町三丁目鱗形屋刊)。

かくれさきのゆふらん鼠の嫁入(一冊、刊年未詳)。  
花よりだんごをひくねすみ

○赤本

鼠花見(二冊、近藤清春畫、さかい丁中島屋刊)。

鼠のえんぐみ(一冊、西村孫三郎重信畫、伊勢屋刊)。

ねすみ文七(二冊、西村屋刊、刊年未詳)。

鼠よめ入(柱題)(二冊、刊年未詳)。

ねすみ(柱題)(一冊、刊年未詳)。

鼠の道中(柱題)(二冊、刊年未詳)

○黒本。青本。

いせ道中(二冊、長谷川町、刊、刊年未詳)。

鼠の嫁入(二冊、黒本、鳥居清滿畫、刊年未詳、この書は私が新しく発見した物である)。

鼠嫁入編うづらまのまじり床(二冊、黒本、青本、安永元年鶴屋刊)。

鼠嫁入雛形(二冊、黒本・青本、富川吟雪畫、刊年未詳)。

○黄、表紙

鼠嫁入(安永七年刊)。

鼠子婚禮塵劫記(三冊、曲亭馬琴作、寛政五年刊)。

鼠嫁入(二冊、内新好作、樹下石上畫、享和三年刊)。

○墨摺一枚繪

鼠の嫁入(縦八寸七分、横一尺一寸六分六厘)。

○半紙本

鼠嫁入(櫻川慈悲成作、寛政頃刊か、淨瑠璃模擬本。私が新に発見したものである)。

上記の各文獻は、いづれも珍らしい物であつて、容易に手に入れる事は出来ない。中には天下に僅に一冊しかない物もあり、或は書名のみで實物は全く滅亡してゐる物もある。

墨摺一枚繪の「鼠の嫁入」は近藤清春なきの作かと思はれる極めて珍らしい物であつて、素朴・古拙・洵に愛すべき文獻で

ある。其の内容は左の如くである。

〔内容〕右方から左方へ向つて花嫁の行列が進んでゐる様が畫かれてある。左方の上に隅には花髻の鼠が坐り、嫁の來るのを待つてゐる。左方には提燈を先にして、嫁の乗物が進んで來てゐる。駕籠の後には、乳母と宰領の七藏が附添つて來てゐる。下方には餅をついたり、料理をしたりする様が畫かれてゐる。

一枚の繪であるが、各々の場面が畫かれてゐる、繪の間に文章が僅に書き入れてあり、説話としての「鼠の嫁入」を、繪の表象的の意味によつて表現したまで、この話の忠實な記録と言ふ事は出來ない。さりながら、年代の古い事、一枚繪てふ特色によつて刮目すべき物である。

「鼠の嫁入物」の中で、最も代表的の文獻は、赤本の「鼠よめ入」である。これも亦珍らしい物であるから、稍々詳しく述べて見よう。

〔梗概〕(1)(2)等の數字は、原本の畫面の順序を指すものである。

(1)鼠の家では、家の中の掃除をする者、門の外を掃く者、打水をする者など、嫁を迎へる準備で忙しい。これ等の者共は、仕事をしながらお互に話をしてゐる。

(2)結納を持ち込んだ處で、榎ますわな良いや介まと言ふ鼠が婿の方の使者である。銀を臺に載せ、鴨の番、鬘斗、真綿まきわたなごもそれそれに臺に載せて竝ならべてあり。諸白もろはく(清酒)が二樽添へてある。

(3)結納を持つて來た者に、座敷で酒を出してゐる。勝手では吸物を作り、又、酸の物をも作らうとしてゐる。供部屋ではお供の者が酒の馳走になり、引出物を貰つてゐる。

(4)御齒黒おはくろをつける女、髪を結ふ女、額を剃り附けてもらふ女、着物を縫つてゐる女、布を裁つ女、衣服を疊む女など

を畫いて、嫁入の支度の忙しさを現はしてゐる。

(5) 勝手元では、結婚式の料理を作つてゐる。

(6) 嫁の荷物を送り込む圖である。塀が畫面の中央に横に畫かれてあつて、畫面が上下に分れてゐる。塀の向ふ側、即ち畫面の上の方を、右の方から左へ行列が進み、塀の左の端を廻つて、其の先頭は畫面の下の方の左方から更に右方へ向つて進んでゐる。

(7) 行列が進んで来て、花嫁の駕籠が塀の前に現れてゐる。

(8) 花嫁の駕籠が塀について更に進んでゐる。

(9) 塀の前には迎の者が待つてゐる。花嫁方の提燈持が迎の人々に挨拶してゐる。

(10) 塀の左端が畫いてある。塀を廻つて行列が來てゐ、迎の者を送つて來た者との間に、花嫁と其の荷物との受渡しを行つてゐる。

(11) 結婚式の圖。

(12) 出産と産湯の様。

(13) お宮参りのさま。

以上を讀まれた讀者諸賢は、今日のシネマの行つてゐる事を、既に元祿の昔に於て、畫工の筆と、畫中の人物の詞によつて、紙面の上で行はれてゐた事に氣附かれるであらう。現代の科學の粹を集めたシネマの行き方は、かゝる赤本の畫面と詞の取合せとを展開し發達せしめた事に外ならず、更に又、今日の紙芝居の濫觴にかゝる特色のある繪本の存在する事も認められるであらう。

赤本「鼠よめ人」は、

一、繪畫の言語的性質がかなりに利用されてゐる。

二、女性を讀者ミして意識し、婦女に對する啓蒙的の意味を多く含ませてある。かの桃太郎の説話が、男の兒を主とするミ對照して考ふべきである。

三、作品の狙ひ處は、嫁入のお目出度さ、満ち足りた生活そのものである。

四、個人的の色彩が乏しい。

の諸點が特に注意せられる。

四歳から七歳位までの子供は、サンタークロースの繪を書く場合も、童顔の老人が袋を背負つた様のみを畫かない。彼等は雪の積つてゐる屋外の様、家・子供のベット、さてはクリスマスツリー・ストーブ・玩具などを覺束ない筆で雜然ミ一畫面中に描くものである。サンタークロースの特徴を持つた一人物を畫くことは、八歳より十二歳位になつた者、或は青年期に入つた者のなす處である。本書の畫を見、又、畫の間に書き込まれた文章に注意する時、「鼠の嫁人物」が如何に當時の兒童の心理に適合してゐるか私には思はれてならない。

結婚の使者を款待する場面に、座敷・勝手・供部屋こもへやを分けて、それらの様を寫す事から、結婚の支度をする場合には、裁つ者・縫ふ者・計る者・疊む者・鐵漿かねを附ける者・髪を結ぶ者・顔を剃る者など、七つの場面が一畫面中に混在する。勿論それは結婚の準備てふ意味によつて統一されてはゐるものゝ、かゝる觀念を、この繪が全く文字ミ同様の働きをもつて表現してゐる事は、決して見遁してはならない。

かゝる場合に、花嫁を特に意識して畫き、他の人物をもつて其れを説明するが如くに、花嫁を中心ミして畫く事は、更



に進歩した後年の手法である。本書に於ては、寧ろかゝる進歩した手法を將來産み出すべき母胎として、其處に大きな混沌さがある。重大なる中心人物の花嫁がぎれであるか殆どわからない。否々かゝる場合に、花嫁がぎの鼠であるかを明示する必要はない。嫁入の忙しさを、文字よりも具體的な繪によつて兒童に把握させれば、作者も兒童も共に満足したであらう。出産の場面の如きも、産婦に藥をすゝめる處、藥を盛る醫者、醫者に杯を出す者、嫁の里から産衣を持つて來た女、産湯をつかはせる女、胞衣を仕末する女、藥を煎じる女など、いろいろの様が一畫面中に集合してゐる。當時の兒童には讀物が尠く、今日の兒童よりは智的には甚だ低く、漠然たる感じで、淺く廣く話や事件を理解し、其の中心を明確に把握しようとしなかつた事が、かゝる作品によつて一面には曝露されもしてゐる。

本書には啓蒙的の分子が尠くはない。

「口をきかずニ膳を眼八ぶんに持つて行かさい。」

「ごなたから据ゑるのだ。」

「足元を見て靜かに。」

は、結婚式に於て膳をはこぶ鼠の娘たちの對話である。當時の少女たちが、まゝ事遊の世界の延長として、かゝる作品に觸れ、この様な對話に接する時、或は、

「胞衣はこうするものだ。よう見おぼへてござんす。」

などの言葉や、急いで着物を裁つ時の心得をいして、

「いそぐ時は三べん歌をよんで裁つて言ひやす。」

「それは何しろ歌でござんす。」

等を見る時、彼女等は必ずや親や祖母、或は姉にその歌を問ひ、胞衣の處置方法を聞いたであらう。親や祖母の説明を得る様にして置いて、本書中では説明を略してゐるこの行き方の如きは、今日の發達した幼児向の各種の書物中にも僅に見られる處であつて、準教材としての價値を認めざるを得ない。

私は「鼠よめ入」の繪の方面に多く注意して來た。讀者諸賢中には、この書物は繪のみで書き入は極めて尠いものと思はれるかもしれない。勿論後年の作品の如くに書入は多くはなく、繪と文との綜合的の作品であつて、素朴な物の常として地の文章はない。即ち説話は作中に現れて來る人物の對話と繪の表象的の内容とで進められ、それで充分に理解が出來、別に地の文章で説明する事がしてない。さりながら、作中の人物——鼠——は其の殆ぎ總てが語り、一畫面中に多數の人物が現れる場合、中には同一人物が二回も三回も語る場合さへある。

作中の人物は、話の相手——聞き手——を意識して語る場合も勿論あるが、多くは、單に獨り言風ひびきごふに語るものである。

この點は兒童の實際の状態と一致するものであらう。三四歳から七歳位までの兒童が遊びながら對話をするのに注意するこゝ、一々其の相手の返事や理解を求めない。個々別々に勝手に語り、勝手に遊んで、全體として或方向に向いてゐるさへすれば、それで満足しきつてゐるものである。本書に斯うした點が現れてゐる事は、作品が古拙である爲と言ふよりは、兒童の生活が無意識的に作品に反映したものと云ふべきである。

(つづく)

# 幼児に於ける健康の習慣に就て

久 米 京 子

今から五年程前、私に育児の責任がかゝつて参りました時、M. S. Rose といふ人の著書 *Feeding The Family* に接する事が出来ました事は、私にまつて此の上も無く幸ひな事でした。ローズ女史は、コロンビヤ大學で栄養學を講じて居られる方でありませぬ。私がいよく當面の問題に衝突つて、何か信頼出来る手引きを乞、探し求めて居た時に、親切にも此の本を薦めて下さつたのは、親しくローズ女史の下で、栄養學を學ばれた事のある一人の友でした。私は未だ其の友から、ローズ女史の人爲に就て聞く機會を持ちませんでした。過去四年間、此の著者の説くところを實行しさへすれば、必らず安心な結果を得る事が出来て居ますので、女史は單なる實驗室の人でなく、親しく幼児に接した経験のお有りになる方の様に思はれます。

著者は私に榮養そのものに就ての知識を與へるに同時に、食事に關する健康的な習慣を確立するの必要を教へて呉れました。此の本の五歳から七歳までの幼児の食物といふ章の冒頭に、『或る日私(ローズ女史)が或るレストランへ晝食を攝りに入りました際、私の傍に六歳位に見える女の子が、母親らしい婦人と共に晝食を攝つて居りました。丁度其時、子供は温いホットケーキに二人前程のシロップをかけたのを、食べ終るころでしたが、母親は自分のコーヒーを半分程、子供のコップの中へ注ぎ入れてやつて居ました。やがて食事が終つて立つ時、其の母親はつれの友達に、此の子がお腹をこわしてゐるので、これからお醫者様へ連れて行くところだと言つて話をしました。』と述べ、此の子供は實に可哀さうだ、此ん

な晝食は健康な成人にでも良くないのに云つて、母親の無智を歎いて居ります。悪い事には不適當な食事の報ひは急に來ないで、極めて徐々に來る。此の様にして胃をこわす、いらいらして來たり、痲癩を立てたり、體質も普通以下に低下して、色々な症状が現はれるものだが、胃の悪いせいかしらん疑つてはみてもはつきりしない。まだく一般の親達、普通の發育を遂げてゐる子供はみんな子供か、さいふ事さへも知つてゐない云つてゐます。

次に又ローズは、五歳から七歳位までの無責任な幼児に對しては、常に注意して良い健康の習慣を養ふ様に助けなければならぬ、さいふ事を指摘してゐます。毎日或る一定量の清水を飲むこゝや、排泄、睡眠、食事等の時間を規則正しくする事、常に清潔を保つ事、姿勢を正しくして居る事等の習慣を、心から好む様に仕向け、是等の法則を尊敬する事によつて、始めて強健な、氣持ちのよい體の持主となる事が出来るのだ云ふ事を、幼児に體得させなくてはならないのであります。殊に食物さいふものは、各々の體の爲になる物を選ぶべきであるさいふ事をよく納得させ、是等の食物が好きになる様に導く事は、特に大切であります。幼児の中には、耳鼻眼等部分的な疾患でなくて、身體全體が不健康な爲に、團體生活の壓迫を感じたり、遊戯や仕事に夢中になれない様に見受けられる者が、相當多い様に感ぜられます。此の幼児が不健康である云ふ事は、遺傳等に關係する事もありませうが、大部分は母親の無智、意志薄弱等の結果、子供の榮養、健康の習慣を無視して來た事に依るのではないかと思はれます。山下俊郎先生が本邦學齡前期の幼児に於ける、日常生活の習慣に就て興味ある發表をされましたが、これに依ります、間食の時間が一定してゐるものは五六二名中の僅か四一・五%だけであつて、此の時間外に間食を給與しないものは、又此の中四割しか無いさいふ事で、此の現状は誠に憂ふべき事だ云つて居られます。離乳期に關する調査を見ますと、その平均年齢は生後一歳五ヶ月で、早きは六ヶ月より、遅きは五歳十一ヶ月に及び、醫學の教ふる一ケ年以内の離乳さいふ事から、餘程かけ離れてゐるこの事です。私の思ひます

のに、此の調査の結果は餘程割引して考へなければならぬと思ひます。何さなれば、此の調査は幼児の母親に質問して得られた材料によるものだからであります。事實私共母親にしまして、育児に關する記憶いふものは極めて曖昧でありますし、又或るアメリカの兒童心理學者の研究に依りますと、母親の解答を基礎とする調査は、學者自身が自ら確めた主要研究と比較して、前者の方がさうしても嚴格で無いと云ふ事でありませう。こんな事を合せて考へて見ますと、食物に關する健康の習慣と云ふものは、餘程幼稚な状態にあるを考へざるを得ないのであります。同じ調査の中に、本邦幼児の睡眠に就ての報告があります。其れに依りますと、就寝時刻は、一歳未満で午後六時から七時、一歳では、八時から九時、二、三、四歳では七時から八時五、六、歳では八時から九時となつて居りまして、各年齢を通じて、午後九時以後に寝に就く者も相當多いといふ事でありませう。睡眠をこる總時間は、一歳及び一歳未満では十三時間、以後五歳迄は大部分十一時間足らずであつて、北米の調査と比較して、日本の幼児の方が遙かに遅く寝に就き、又睡眠時間も幾分短いと云ふ事でありませう。同じ調査のうちには、残念乍ら未だ着衣や、排泄や、清潔の習慣に就ては、未だ發表されて居ない様であります。

私は、山下先生の調査の様なもの、益々擴張され嚴密にされて行つて、本邦幼児の日常生活の習慣、殊に健康に關する習慣の如きもの、全貌が明かにされる事を切望致します。更に又一方、信頼のおける根據をもつた、榮養並びに健康の習慣に關する標準が、一般の母親に提供される日の一日も早からん事を切望いたします。現在の状態に於ては、特別な教養を受けた者の他は、身近い人の經驗談を聞くか、又は淺薄な婦人雜誌の記事を頼りまして、育児に携るの他なき状態であらうして偶然に得たその知識が、正しいものであつた場合は良いのですが、間違つてゐた場合には、却つて害毒をこうむるのであります。かく觀じ來つて一人々々の母親の責任が如何に重大であるかを感じるに同時に、一般の母親が遍く指導され得る機會を、公共團體又は大學の研究室等の力によつて與へられ、健全なる第二の國民を育むの基礎を、確立される日の來らん事を切望する次第であります。(終)

# 子猫ちゃんのお日傘のお話

武田雪夫

1

「さあ、これは、子猫ちゃんのお日傘といふお話ですよ。  
まあまあ、何て、よいお天気でせう。」

子猫ちゃんは、お母さんにお聞きして見ました。

「これから、お散歩に行つても、よろしいでせう?」

「ええ、ええ、行つていらつしやいな。」

「それでは、きれいなお日傘を、さして行つても、よろしいでせう?」

「ええ、ええ、さしていらつしやいな。」

子猫ちゃんは、うれしくてうれしくて、たまりません。すぐに、きれいなお日傘をさして、お家を出かけました。そして子猫ちゃんは、ちよこちよこ歩いて行きました。

ところが子猫ちゃんは、急に、びつくりして、



子猫ちゃんは、びつくりして、お日傘を道へ投げ出してしまいました。まあまあ、きれいなお日傘に、土がついて、少しくたくなりましたよ。

子猫ちゃんは、今にも泣き出しさうになりました。けれど、鳩さんが、一生けんめいに、

「ごめんなさい、子猫ちゃん。」「子猫ちゃん、ごめんなさいね。」「さ、いくとも幾度も、あやまりましたので、子猫さんは、やつと泣くのを我慢しました。

さあ、それでは、早く行きませう。家鴨あひよさんのところへ、いそいで行きませう。この間生れたばかりの家

鴨の赤ちゃんは、ごんなに大きくなつたでせう。

子猫ちゃんは、ごんごん歩いて行きましたよ。

2

家鴨さんのお家は、坂の下のお池のそばにありました。子猫ちゃんは、ころばないやうに上手に坂を下りて行きました。

するど、そこへ、いきなり横道から、

「ワンワン、ワンワン、ワンワン」ミ、子犬さんがきび出して来ました。そして、子猫さんにぢやれつきました。

子猫ちゃんは、びつくりして、



「いやよ、いやよ。あら、いやよ。」と言つて、にげまはりました。

そして、坂のまん中で、すべつてころんでしまひました。あゝ、きれいなお日傘が又少しよごれました。

それでも、子猫ちゃんは、すぐに起きて、急いで家鴨さんのお家の方へ、坂を下りて行きました。

そら、家鴨さんのお家のお玄関へ来ましたよ。子猫さんは、かはいゝ聲で、

「今日は、ごめん下さい。」と言ひました。

でも、誰もお返じをしません。それでは、もう一き呼んで見ませう、

「今日は、ごめん下さい。」でも、まだお返じはありません。

おや、お庭の方で、ガアガアミ、大ぜいさわいでるやうです。きつミ、家鴨さんの子供たちです。さあ、

早く行つて見ませう。

子猫ちゃんが行つて見ますミ、それは、やつぱり家鴨さんの子供たちでした。お庭のお池の中で、大さわ

ぎをして遊んでゐました。あゝ、あひるの小母さんもゐます。子供のあひるさんたちも、みんなゐます。ま

あまあ、この間生れた赤ちゃんのあひるさんの大きくなりましたこと。

子猫さんは、大きなお聲で呼びました。

「小母ちゃん、今日は。」

さうするミ、子供のあひるさんたちは、小母さんミ一しよに、こちらを見ました。そして、子猫さんを見

つけるこ、大よろこびで、「わアい、子猫ちゃんだ、子猫ちゃんだ。子猫ちゃんが来たよう」。こ言ひながら、みんな、ガアガア、ガアガア岸へかけ上つて來ました。

岸のところで、あんまり喜んで、あひるさんの子供たちが、バタバタしたので、子猫ちゃんの着物にもお日傘にも、きたない泥が一めんにはねかゝつて、まあまあ、ほんこにきたなくなつてしまひましたこ。子猫さんは、びつくりして、泣き出してしまひました。

するこ、あひるの小母さんは、すぐに子猫ちゃんを裸はだかにしました。そして、お風邪をひかないやうに、子猫ちゃんに、自分の子供の古いお着物を着せました。そして、子猫ちゃんのごれたお日傘こお着物を、いそいでおきなりの鶴さんのところへ持つて行きました。鶴さんは、お洗濯屋さんをしてゐるのです。あひるの小母さんは、

「鶴さん、鶴さん、このお日傘こお着物を、大いそぎでお洗濯して下さいな。」とたのみました。

鶴さんは、長い長いお首をふつて、

「はい、はい、承知いたしました。」と言ひました。そして、すぐに、お石鹸をつけてジャブジャブ、ジャブジャブお洗濯をはじめました。お日傘は、ブラッシでお上手に洗ひました。

まあ、お日傘もお着物も、ほんこにきれいになりましたこ。お天氣がよいので、干しておくこ、お日傘もお着物も、すぐにかわきました。



## ヘレン・ケラー女史を迎へて

東京女子高等師範學校では四月二十六日、ヘレン・ケラー女史を迎へて講演會をいたしました。福音堂には一杯に本校、附屬高女、附屬小學校の生徒兒童が並び、教育界の先輩である本校客員、來賓も多數列席されてゐました。

幼稚園兒は福音堂前のホールに、前から先生にきいてゐる、みえない、きこえない、話せなかつた、偉いアメリカの先生を今か今かまつてゐました。午後一時半、ヘレン・ケラー女史は祕書のボリー・トムソン嬢の手に縋つて來場されました。その後之も失明の、通譯岩橋武夫氏が夫人に手をひかれて隨つて來られます。ケラー女史は地味な服に身を包んで、いかにも平和さうな笑 湛え乍らホールに導かれていらつしやいます。倉橋主事が迎へてゐる幼稚園兒を紹介されました。それをトムソン嬢が女史に指話でつたへられます。ケラー女史は、一瞬打たれた様にしんぞしてお迎へしてゐた子も達の頭をニコニコなげられてこの可愛い、歡迎に答へられたのでした。子も達はこゝでおぎろき喜びに瞳をかがやかして奇蹟の手の愛撫をうけました。

やがてケラー女史がトムソン嬢、岩橋氏夫妻を講堂壇上に着席されます。下村校長が簡單に挨拶を女史及びトムソン嬢、岩橋氏を紹介されました。そこでまづトムソン嬢が立つて、ヘレン・ケラーがぎんなに於て今日に至つたかをはきくした英語で語られ、岩橋氏が通譯されます。この間ケラー女史はその左手をトムソン嬢の頬或は頭につけ、その動きによつて話を理解されてゐます。斯うして生後十九ヶ月にして、見るこゝ、きくこゝ、話すこゝの出來なくなつた可憐なヘレン・ケラーが、恩師アン・マンズフィールド、サリヴァン嬢の熱誠な獻身的な指導を、女史自身の非常な努力によつて、



まづすべての物には名前のあること、やがて他の人は指話でなく口で物を言ふ事を理解し、是非自分も口で話し度いさいふ希望を起す様になり、遂に彼女自身、アイ、アム、

ノット、ダム、ナウ(私はもう啞ではありません)ミ語る様になつた経過を説明されました。こゝでトムソン嬢はクラー女

史に種々な質問をされます、嬢の頬に手をあて、きいてゐる女史は「一々、發音はやゝ不明瞭ですが立派な英語で答へられるのです。トムソン嬢が「ヘレンよ、貴女は目の見えないことを不幸だと思ひますか」「きいたのに對して」「不幸だとは思ひません、目があいてゐても本當に物を見る事の出来ない人はもつゝ不幸だと思ひます」「答へられたのです。實に深く味はれる言葉でした。

次いで女史は「唯物主義と人道主義の二つの道が皆さんの前に開かれてゐる。人道主義こそ永遠の命を以て報られる道である」「こいふ意味のメッセージを生徒兒童に向つて送られました。

講演が終るに小學校兒童が校歌「みがかずば」を合唱しました。女史はピアノの上に手を置いてゐて右手で正しいタクトを取つてをられました。それが終わります、生徒、兒童、幼兒からそれぞれ手藝、手工の作品を贈りました。女史は之を一々手にさつてニコ／＼笑ひ乍ら色々感想を述べられました。殊に幼稚園からのかはいゝ紙の鯉のぼりを、「これは鯉ですね、鯉は勇氣の象徴です」「言はれ、幼兒の手になつたひもあみの箱を、「大へんよく織れてゐます」「賞め、「みなさんから贈られたこれ等の品々は私の又きないよい思出になるでせう」「喜び受けられたのです。折から壇上に咲き盛つてゐる鉢植の藤に近づかれ、手をふれ、匂を嗅いで「美しい藤です」「こゝ、私の小さい庭にあるのはこれほゞ美しくありません」「楽しんで居られました。

かくて一同の深い感激にわれる様な拍手を送りますのをニコ／＼受け乍ら退場されたのでした。

斯うして如實にテラー女史の風に接し、その聲をきゝまして、この奇蹟をつくつたものは奇蹟ではなく、女史自身のまじきな資質と努力とにあるのは勿論ですが、それをこりまくものゝ獻身的な熱心と力にあると、教育に携はる者として何か大きな光と力を與へられた様な気がしたのであります。(この寫眞は東京日日新聞社の厚意によつて掲載したものであります)

# 學齡前幼兒教育機關と幼稚園の問題 に關する部の報告

本文は一九三五年ロンドンに於て開催せられました第六回世界教育會議の學齡前幼稚園部會の議事記録を翻譯したものであります。

議長 アリダ・ヴィ・シン女史 Miss Aida V. Shinn (カリフォルニア、ミルス大學 Mills College, California)。

名譽書記 グレース・オウエン女史 Miss Grace Owen (英國託兒所協會名譽顧問 Nursery School Association of

Great Britain H. Adviser)

會場 カーファックス集會室 The Carfax Assembly Rooms

討議題目 變革途上の世界に於ける子供達 “Children in a Changing World”

會議 第一日 八月十二日 月曜 午前十時

議長 挨拶

茲に「變革途上の世界に於ける子ども達」を言ふ問題が選ばれたのは、最近の二ヶ年間が特に我々に對して此の我々の住む世界が、其の新しき發見を新しき經濟上の諸問題を以つて變化しつつある」を言ふ事實を感ぜしむるものがあつたらである。眞にサットン博士 Dr. Sutton も言はれる通り、「我々は一時代の災厄を次の時代にまで及ぼしたくない」。子どもは社會的地位が素晴らしい速度を以つて擴張されて行くにつれて、我々は益々保育學校 Nursery School の必要を認めざるを得ない。不良住宅地區改良の如き問題が未だ充分でないといふ事、大人にまつて新しき生活方法に付いての教育が必要であるといふ事、而して若し不良住宅地區の眞の改良を望むならば我々は其のための、又新しき生活方法のための用意を、人格の出來上る初期の時代に於いてしなければならぬといふ事を知るのである。又我々は若し國民の國際的理解を望むならば、それは子どもから初められなければならないといふことを發見するのである。

次いでグレース・オウエン女史 Miss Grace Owen は此の部の前會長レッシリイ・マッケンゼー夫人 Lady Leslie Mackenzie 英國託兒所協會會長エッチ・シエー・エニス夫人 President of the Nursery School Association Mrs. H. J. Evelyn 及び此の部の書記長ジュリア・ワイド・アボット女史 Miss Julia Wade Abbot からの缺席の挨拶をお詫びの手紙を朗讀した。



## 學齡前幼兒教育運動の進展に關する報告

日本

高市慶雄學士(日本)は、學齡前の幼兒及び幼稚園年齢の子ども達のための日本に於ける二つの方法に付いて述べた。即ち、一つは教育的目的の爲に行はれ、文部大臣の所管の下にある幼稚園一つは主として社會政策的の目的のために内務省社會局の所管の下に行はれて居る託兒所である。現在日本には三千四百〇三の幼稚園と四百六十三の託兒所があるが、前者は月謝を徴するのに對し後者は無料である。之に加へて、農業労働者の子ども達の爲に農繁期に行はれる多數の季節的託兒所がある。課程には自由遊戯・唱歌・お話・會話・觀察・手技等が含まれ、フレーベルの方法が他の新しい科學的方法と共に用ゐられて居る。子ども達の精神的並に肉體的福祉のために周到な注意が拂はれて居る言ふ。學士は尙、日本に於ける現代の教育組織に關する歴史について興味ある敘述をされ、そして一九二六年に公布せられた日本の幼稚園規則が、明らかに一九一八年の英國保育學校規則の影響を受けてゐる言はれた。

學齡前幼兒の教育運動に對する一般國民の關心は今や非常に高まりつゝある。而して日本に於いては、國家の基礎は實に家庭にあるのであつて然かも幼兒のための社會施設は家庭の延長なりと考へられて居るのであるから、家庭と幼兒の教育機關との關係は緊密なるものである、と述べた。

## アメリカ合衆國

メアリー・リーパー女史(アメリカ合衆國兒童期教育協會) Miss Mary Leeper, Association for Childhood Education U. S. A.) はアメリカ合衆國に於ける幼兒教育の最近の發展を、二つの題目の下に述べた。

(a) 保育理論と實際に就いての變化。

(b) 幼兒教育施設の非常なる進展

保育理論と實際に就いての變化に關しては次の如き要領によつて述べられた。

1、自ら進んで専門的研究機關のメンバーとなる保姆の数が非常に増加して來ること。

2、保育課程最新の實習、子ども、両親・保姆間の調整等に關する諸問題についての批判的研究を目的とする保姆達の會合團體が増加して來ること。

3、子どもの教育に於ける環境の及ぼす影響と云ふことに付いて關心を拂ふ傾向が強まり、自然社會環境を健全にするために助力をなすべき或る責任を認める傾向が強くなつて來ること。

4、保育學校(託兒所)幼稚園及び小學校との關聯をより緊密なるものとするこゝが強調され、實現されつゝあること。  
「臨時保育學校計畫」が實施せられた爲に、幼兒に對する教育の機會が近年頗しく發展して來た。一九三三年秋までは、アメリカ合衆國に於ける幼稚園は僅かに三百足らずであり、而かも其の大多數は個人經營のものであつたのが、昨年中には千八百九十九の臨時保育學校が開設された。此の臨時保育學校は合衆國臨時救濟事業聯盟 Federal Emergency Relief Administration の合衆國教育局 United States Office of Education の聯合指導の下に行はれたものである。これ等の保育學校は約五萬人の貧しい子ども達と其の家族の救濟の爲に働き約五千人の職員保姆、看護婦、榮養手等

が之れに當つた。其の保育時間は終日で、其の日課として給食、午睡、室内及び室外の遊戯、規則的な身體検査、疾病に對する手當等がなされた。又兩親の教育を、家庭に學校との協力は、此の計畫の最も重要な部分であつた。

此の臨時保育學校計畫は、次の三つの専門機關の協力の下に行はれて居る。即ち幼兒教育協會 (Association for Childhood Education) 全國託兒教育協會 (the National Association for Nursery Education, 全國兩親教育協議會 the National Council of Parent Education) である。

その計畫は、國民一般に、幼兒教育の必要性に付いて關心を増大せしめ、國の教育制度中に於ける保育學校の増加に對する要望を起さしめたのである。

#### ロシア

ベラ・フェデアブスキー夫人 Mrs. Vera Fediaevsky (U. S. S. R.) の報告書をグレース・オウエン女史が代讀した。

「革命前の、ロシアに於ける幼稚園は主として個人經營のものであつて、而かも其の数は極めて少ないものであつたが、革命後に於いては、幼兒教育は國家の重要な問題であるを認められるようになり、幼稚園の施設網は大いに擴大普及されることゝなつた。

幼稚園はソヴィエツト聯邦の教育人民委員會 People's Commissariats of Education of the Constituent Republic の所管の下にある。

此の幼稚園では三歳から七歳までの子ども達を保育し、其の時間は一日九時間乃至十時間、又時には十四時間も預る事もある。子ども達はその間、散歩したり、晝寝したり、食事を與へられたりする。其の食事は極めて豊富で、例へばバター・野菜・蜜柑その他の果物等が與へられる。

斯くの如くして、幼稚園は子供に集合的教育を與へるのみならず、其の母親達が自由に、政治や産業や、又社會的な生活に研究に參與し得る時間を與へるのである。

ソビエト聯邦 Soviet Union の學齡前幼兒教育事業の主なる特質を摘記すれば次の如きものである。

- 1、都市並に農村に於ける勞働者大衆の爲に悉く幼稚園を設けつゝあること。
- 2、産業計畫及び國立集團農場に幼稚園を密切なる關係に置いてゐること。
- 3、両親との協力に大きな注意が拂はれてゐること。
- 4、教育學的研究を怠らない事。
- 5、幼稚園に兒童遊園の絶えざる發達に力を注いでゐること。即ち一九二九年には、ソビエト聯邦に於ける常設幼稚園の數は二千二百十九、其の保育幼兒の數は十一萬五千であつたのが、一九三四年に於いては、二萬四百の學齡前幼兒のための施設數、其の取扱幼兒の數は實に百萬を超えたのみならず、更に三百萬の子ども達が臨時の季節的兒童遊園を利用したのである。

教育人民委員會の統計によれば一九三五年に於ける學齡前幼兒の施設に要した經費は、十一億二百十萬三千四百ルーブルに上つて居る。

黨の組織は學齡前幼兒の教育に對して非常なる注意を拂つて居り、此の問題に關しては大新聞に於いて屢々論議されてゐる。

幼稚園の課程は教育人民委員會(R. S. F. S. R.)から發行されて居り、それは各年齡に應じて子どもの性能と共に共產主義教育の目的が考慮されて居る。それには社會的、政治的教育、文化的、體育的訓練並に其の他の教育に關する各部門

に關しての方針が示されて居る。

此の報告書は、更に、託兒所(保育學校)と幼稚園に於ける自然研究、唱歌、藝術的表現に關する目的と方法とに付いて述べてゐる。幼稚園の事業は規定の課程によつて行はれるが、託兒所の事業は各々の地方的環境に應じて行はれる。即ち自然研究と手技のための豊富な材料は同時に創造的遊戯の爲に用ゐられる。例之、冬には雪で作る模型が自己表現の最も優れた媒介となつて、子供達はトンネルや井戸を掘つたり、色水で窠を付けた家等を建てるのである。子ども達の藝術的發展のために環境を結び付けることが非常に強調され、幼稚園構内の清潔と裝飾に對して特別の注意が拂はれる。

尙、音樂教育の重要性と其の一般教育並に健康増進に於ける密接なる關係が一般に認識され、音樂の仕事は此の二方面のために行はれて居る。即ち、一定の規則的な音樂の時間がある外に、總ての子ども達の活動には音樂を伴はせてゐる。幼稚園の課程の總ての方面に於て、其の實際は調査研究と常に密接な關係を持たせて居る。

(學齡前幼兒教育運動の發展に關する報告は火曜迄繼續された)。

## 五歳未満幼兒の心理學に於ける最近の發達に就いて

ロンドン大學兒童學部長スサン・マイザック博士(Head of the Department of Child Development University of London)

四十五分間では、最近の研究の概要すら述べることは難しい。故に茲では特に幼児教育及び幼児精神衛生の實際的方面の知識に役立つような問題を選ぶことにし度い。

即ち次の三種の主要なる研究が我々の知識に貢献すると思ふのである。

1. 觀察的研究。即ち、社會性並に情緒の發達に關するブリッジ Bridge の研究ミ、幼兒の怒りに關するグッドイナフ Goodenough の研究及びビューラー Bühler の誕生後一年間に於ける幼兒の發達に付いての研究ミ、私自身の幼稚園年齢時代の知性並に社會性の發達ミ幼兒の神經的障礙に關する研究。

2. 知能ミ成長に關する實驗的検査。即ち、ゲッセル Gessel シャリー Shirley ユーラー Bühler スタッツマン Stutsman 及び其の他の諸家による研究。

3. 生後一歳半未滿の幼兒に關する精神分析的研究。即ち、神經病ミ精神病ミ知的抑制の病原學に關するメラニクライン Melanie Klein コメリタ・シユニテバーク Melitta Schmeidler の研究、及び同じく兩氏の普通發育兒童の遊戯ミ熟練ミ興味の意味に關する研究。

敘上の如き方面の研究は、其の結果に於て多くの基本的問題に關聯して居るのである。

### 特に重要な問題

A 子ぎもの知的(實驗的もふくむ)發達、社會的發達及び感情的發達の各方面が便宜上屢々別々なものとして取扱はれて居る。然し事實をほんまに諒解する爲に特に重要なことの一つは、是等がそれら獨立した問題でないといふ事、殊に二歳位迄の發達では、是等は殆ど別々に切り離しては考へ得られないこと云ふことである。

(a) 肉體的理由に原因して知的問題を惹き起し來る諸情勢は始期興味ミ聯關する。

(b) 幼児に於いて、無意識な幻想を含む初期の恐怖は感情も觀念もみなす事が出来る。知的過程は感情過程から起る。子ぎもの初期の論理(ピアジエ Pиажe)によつて示された因果關係の初期型態で、動機主義、結果主義、現象主義の如きものは物的世界を誤り解せしめるばかりでなく、幼児の心配を感情的困却に關係して非常な重要さをもつて居る。

#### 精神衛生に關する重要な實際的部層

B 誕生後最初の五年間の發達は單純なるものではない。目に見えて顯著なる發達を示す。一ヶ月から約五ヶ月迄、五六ヶ月より歩行と言語の出来る迄(約十五ヶ月)十五六ヶ月より三歳迄、三歳より五歳迄、之れ等の時代に於いて子ぎもの示す要求は夫々異つて居り、それは各々重要な實際的部層を有つて居る。

之れ等の部層は古い地層學上の層の如きものではない。或る一つの層と他の一つの層との間に於ける重要なる相違は、(a)經驗の累加的影響と、(b)本能的及び感情的要求の認識過程の相互作用からおこる。最年少兒は問題を解く人である。彼は「彼自身の感覺の發達」或は自己の熟練等には少しも關係せず、毎つも問題を解いてゐる。幻想と想像力は生後數ヶ月にして顯はれる。そして習慣と模倣は常に興味によつて導かれる。

C 生後の一年。本能的要求に基いた知的成長。最初の九ヶ月間はしやべる事が優勢で、他の活動はこの動作に附隨する位置にある。認識と記憶のあらはれは先づ食べるここから始まり、次いで母に對する子ぎもの關係の他の部面に及ぶ。初めの頃は主として顔に興味を覺える。五ヶ月迄は抑制的表情動作即ち「にび」「ふせぎ」が主である。續いて五ヶ月から一年の終り迄には肯定的表情動作が發達する。それから又五ヶ月後には、社會的原因による苦痛と歡喜が段々増加し、不安の原因としての衝動に對する失望が重要視されて來る。社會的刺戟に對する感覺から言葉の調子の變化が起るが、それ

は人に對する認識の發達と共に起る不安の主要な原因として見られる。尙、後半年に於いては人に對する經驗的興味が發達する。

知的發達に於ける二つの主要なる方向。

(1) 肯定的感應の漸次的増加と否定的感應の漸次的減少。

(2) 直接的、經驗的動作(發聲をも含む)のための單純反應並に衝動運動の減退は約五ヶ月目に起る變化である。又半年後に於いては組織的遊戯活動、道具の最初の使用が始まる。

生後五六ヶ月の所謂注目期に於ける之れ等の客觀的事實に就いてメラニー・クライン Melanie Klein の氣狂じみたり減入つたりする状態に關する精神發達學上の研究によつて今は一層明らかになされた。子どもが初めて其の母親を一人の個人として完全に認識するに至る事實は其の後の發達に於ける中心點であることが強調されて居る。即ちこの認識は、愛する人は又同時に増悪と攻撃の衝動の對象であるといふ事の自覺を伴ふからである。「子どもの正常なる發達と其の愛に對する能力は主として、此の重要な時期に於いて其の自我が如何に働くかといふ事に依存するのである」。

D 十五ヶ月乃至十八ヶ月から三歳迄に於ける感情的發達、癩癖、強情、恐怖等は屢々普通の子どもの素直さを破壊する。此の期に於ける發達の鍵としての習慣反射説の失敗。之れ等の現象は、子どもの生活に關する大きな諸問題、即ち、愛と憎しみ、又攻撃、離反、失敗、抗爭、無智、及び熟練の不足等々に對する調節等との關係。母親及び乳母が幼児の精神衛生に關する或る程度の理解を有つことの特に必要なこと。

子どもが困難に打勝つ精神的過程。正しき基準の必要。眞似とこあそびの價值及び精神衛生上の正常なる習熟の發達。兩親及び乳母が子どもに對する必要以上の心配を避ける事の重要なこと。託兒所に於ける二歳の子どもに對する特別なる注



意。

E 三歳より五歳迄。

(a) 社會的現象——集團の中に於いて増加する——社會的交渉の仕方、社會的發展を導く潜在的素因等に關する客觀的研究。攻撃と協同を引起す事情。六歳及び七歳の子どもに「社會的本能」の現はれることを要求する事は今日では不必要であり、不可能である。社會生活の根柢は子どもと兩親との關係に基礎を置く。子どもを社會的ならしめる變化と發展の狀態は既に生後五歳までの間に觀る事が出来る。子どもの大人に對する關係の變化は、其の子どもと他の子ども達との關係の變化と並行する。

(b) 社會的發展の此の問題は「罪」の病原論の問題と結合される。罪惡感と責任感の徴候は、自然的に幼兒の裡に發達し、初期の精神發達に生れつきに伴ふものである。道德的責任と最も幼少時に於ける不安並に幻想との關係。

F 總べて之れ等の問題は、生後五歳迄の時期に於ける遊戯活動に就いての我々のより大なる、より詳細なる認識として役立つものである。

(a) その知的價值。——肉體的、社會的世界を知らうとする子どもの試みとしての遊戯。即ち假説の推理を發達させる眞似と遊戯の重要性。

(b) 正常の子どもの精神發達に於ける遊戯の重要性。

次いでカザリン・エム・ビー・ブリッジ博士(モントリオールのマックギル大學) Dr. Katharine M. B. Bridges McGill University, Montreal シモウリス・ハンフリン・スミス博士 Dr. Maurice Hamblin Smith(精神科學雜誌編輯長) Editor

會議第一日 (二) 八月十二日 月曜日 午後二時

## 幼兒の美的經驗についての談話會

議長 リ・ヤン・ネリサ女史 Miss Lillian de Lissa (ロンドン・ジプシー・ヒル教員養生所校長。英國託兒所協會 Prin-

cipal, Gipsy Hill Training College, London; Chairman, Nursery School Association of Great Britain

議長

從來の教育は餘りに知育に捉はれて、情操的、美的、直觀的發達さういふ方面には冷淡であつた。即ち、子どもをあゝかうに教へるのに専らであつて、彼等が自然的に發達することを助け、吾々の複雑した人間性を作る所の刺戟、衝動、興味及び力量と云つたものに表現を與へさせようとする事には、さほぎ努めなかつたのである。

子どもに對する心理學的研究を觀察によつて吾々は一段と廣く且つ深く彼等を解することが出来るやうになつた。其の結果として教育は、あの幼な子達の眞の友達であるフレールヘル Froebel が斯くあるべしと言つた——即ち「受動的にして、隨伴的なもの」になりつゝある。教師が立てた計畫を豫定プログラム、そして行動に付いての大人の標準は今や中心の舞臺から消えて、教育は自發的、自然的の成長の途をまりつゝある。

然し教育の分野に於ては、未だ此の變化の結果は今日我々の部會の問題に於けるほぎ明らかには現はれてゐないのである。總べての子ども達は、生きて居り成長する物を好み、夫れ等に注意を向けたがる。音樂に興味をもたぬ子ども、歌は

す踊らぬ子も、又繪を描かず繪具をぬらず、眞似をしたがらない子もは全く例外的な子もなのである。斯くて今日の自由教育を目的とする學校に於ては自發活動の分野は重要な位置を占めてゐる。

子もは、極く幼い時期に於いて既にリズムに對して興味を表はす、一歳では子も達はリズムミカルに腕を足を動かす、それから彼等自身のリズムを眞似し、それを繰り返す。そして一年三ヶ月位の時期には他から教へられたリズムを繰り返す事が出来る。子もに對する音樂の影響に就いて世間一般に信じられてゐることは、あの快い子守唄になつて我々に與へられてゐる。子もを眠らせる爲に、單に搖がす言ふ事すらしないで、子もをたつた一人で靜かに寢かせて置いた方がよいと言ふ、近代的健康法の實際は、子も達にまつてあの唄聲に較べては死の鐘聲もひびいたであらうと思ふ。私は、それは尊いかけ替へもない或る大切な物を子もから奪ひ去つたのではないかと思ふのである。

最近圖書教育に於いて、多くの實驗がなされた。そして其の最も顯著なる結果は、何れも子も達が良い充分な材料を與へられて自由に置かれた場合に於いて得られて居る。此の問題の偉大なる開拓者は云ふまでもなくキゼック教授 *Cizek* である。維納に於ける教授の仕事は、世界的興味を惹いてゐる。教授に激勵されて、世界各方面に於いて幾多の經驗が積まれたのであるが、其の中でも最も興味のある仕事は現在我がロンドン市立の學校に於いてリチャードソン女史 *Miss Richardson* の其の同僚により行はれて居る。

多くの幼兒達は、圖書に於て、天才的な、或は少くも特別な才能といふ様な非常な才能を技量を示めず。然し、其の大多數のものは、青年期の近づくにつれて、之を失ひ、其の後は二度此の様な才能を表はさない云ふことが分る。此の事實は、美的興味として現はれるものが實際に於いては、自己表現を、そして子もが知らうとしてゐるもの及び特

に興味をもつてゐるものを外部に表現せんとする強き慾望であること云ふことを暗示するものではあるまいか。學齡前の施設に行く幼児の年頃と云ふものは、凡ゆる發達が始る時である。幼い子ども達が自由に遊んでゐるのを見てゐると、彼等が其の美的發達を始める種々の方法を講じて居るのに氣が付くであらう。例之、其の一つは彼等が物を使用することに於いて見られる。先づ初期の過程に於いては、子どもの興味は、活動の中にある。使用される物は副的興味の對象に過ぎない。彼の活動の目的に役立つ物なら何でも受け容れられる。そして子どもは、ガラ／＼でも人形でも金時計さへも同じように喜んで振つたり叩きつけたりするであらう。此の時代を通じてから子どもは物の組立て及び創造に興味をもつ時代に到達するのである。此の時代になれば、物は辨別をもつて、選ばれ、活動は豫定をもつて計畫される。活動に於ける原始的な興味、それは屢々無目的々である此の時代から、物を變形し、それに彼の個性を刻みつけるための活動をこる時代に至るころの、斯の經過こそは子どもが動物と異つてゐること言ふ事を自ら明らかにし、又本質的に人間が創造主なる神の像にかたざられて作られて居ること言ふ事を示す一例である。

もう一つの美的發達と決定的な關聯をもつ幼児期の特質的な活動は、その環境に對する知覺的發見に於ける子どもの興味である。子ども達は彼等の出逢ふ總べての物を見たり、觸つたり、聞いたり、感じたりしたがらる。若しも環境が拔目なくよく用意され、刺戟と養育に備へられてゐるならば、子どもは豊かな知覺的印象、鋭い觀察力、色や音に對する、又組織や形に對する洗練された感受性を育て上げ、而して趣味と稱ばれてゐる何か説明の出来ない或る物を發達させ初めるのである。私は色彩に對して非常に興味を持つてゐる一人の幼い少女のこゝを特に記憶してゐる。彼女の興味は最初にモンテソリの色具に依つて呼び醒まされた。それから彼女は自分の上つてゐる託兒所に於いて澤山の美しい色の織物や教材を效果的に弄つたり、竝べたりする時代を經過した。四歳半か五歳の時になるに、彼女は花を摘へる事に興味を覺え、そして

色を配合するこゝに非常な楽しみを覚えるようになった。或る時は全部同じ色の花ばかり集めて見るかと思へば或る時は又著しい対照的な色の花を揃へた。又或る時は同色の花で濃いのが淡いのを全部集めて一つの花瓶にさした。或る時、彼女を喜ばす爲に言ふよりも或ひは彼女の靈感の爲に言つた方がいゝかも知れぬ——スイートピーの鉢をこゝのへてやつたところが、彼女はそれを低いテーブルの上に置き、その側に椅子をひき寄せ、自分からそれ等についての子供らしい歌を作り、そしてそれを歌つたり、又明らかに花に向つて話しかけたりしたのである。彼女はそんな所を私から観られるこゝを全く知らなかつたのであるが、それは非常に美しい情景であつた。私は斯の美的経験が、音楽と同類項にされてカーネル女史 Miss Carnell によつて主張されるか、或は自然と同類項されてクロスランド女史 Miss Crossland によつて主張されるか、或は又それが一般的な審美的感受性に屬し、従つてビオラ博士 Dr. Viola が取扱つてゐるような一般藝術に屬するかさうかは知らないのである。さあ此の邊で會の本論に歸つて問題を決めるこゝにしよう。

## 音楽

マーベル・カーネル女史 Miss Mabel Carnell (イギリス)

「學生時代に於いては、大概の教師達は、「教へる」こゝいふ言葉は「私は音楽を教へる」こゝいふ場合を「私は子どもを教へる」こゝいふ場合との二つの目的をもつて居ると思つて居るものである。而して専門家の教師達は、其の學科に對する當然なる熱心さの爲に反つて生徒達のもつて広い要求を見落すようなこゝがないように茲に述べる事柄に關して時々自分の意識を檢討して見る必要があるこゝ、私は思ふのである。之れは極く小さい子どもが關係してゐる場合には、多分もつこはつきりして來るであらうと思ふ。學齡前幼兒の教育機關は、形式的な教授をする所ではない。それは寧ろ、それ自ら子供の最大

の完全圓滿なる成長と發展を導き出すような環境を準備する場所である。音樂教師としての私の經驗は、私をして次の如く考へさせる——即ち、學齡前の幼兒教育の音樂に關する限り、音樂家のより狭い目的と教育家のより廣い目的とは、必ずしも一致する必要はない。尤も實際の練習に於ては、専門家の教師にも専門家でない教師にも夫々批判が下されるのであつて、音樂家は幼兒の心理學的必要性に對して理解を缺くところがあり、教育家は一般に音樂的な素養を缺いてゐる。此の困難に對する理想的解決法は、専門的な音樂教師が巡回して毎つも子も達も一緒にゐる保育學校の保姆と協働する事であらう。若しも經濟的其他の理由で之れが出来ない所では、正式に教育を受けた保姆が子も達も達にも音樂を教へることが望ましい。然し此場合には保姆は自分で音樂の勉強を續けると共に専門的音樂教師の助言を受、けるべきである。

幼稚園期に於ける子も達は、肉體的成長と、マルグリット・ドラモンド Margaret Drummond が「心の黎明」と呼んでゐるものに非常に大きな關係を持つ大切な時である。此の二方面の發達のつながりは意識への途である。それによつて、子も達は段々自分と自分の周圍にある物との相違を辨別し、之れ等の物に關聯して自分の體を或る程度迄支配する事を學ぶようになる。故に我々の主要なる目的は、感覺の訓練に於いて豊富なる環境を與へる事により、此の二つの成長を容易ならしむることである。聽覺を鍛へるに同時に、リズムミカルな運動と唱歌を通して肉體的統制を援けつゝ、筋肉的調整の種の形を訓練し得ることが、音樂の獨特なきところである。而して斯る間に黎明期にある心は歌の言葉や記憶し、音の色々な速さや調子等を比較したり區別する事を學び、藝術の最も偉大なるものゝ一つの最初の美的經驗を重ねつゝあるのである。加之、之れは團體的活動と、それに伴ふ、社會的訓練を同時に立派に果し、幼兒に於て非常に必要である變化を提供する。そして最後に、之れも重要な事であるが、大概の子も達は完全に音樂の時間を喜ぶのである。最近の二十五年間に於いて、音樂教授は「音樂の鑑賞」を普通に稱はれてゐる所の方向に沿ふて非常な發達を遂げた。それは、作曲を學ん

だり奏樂をするのこは全く異つて、音樂を聴く技巧を學んだり、良い音樂の意味を解釋したりする事であると言つてよいであらう。蓄音器の機械的進歩、放送音樂、音樂會に行き易くなつたこと等々は此の聴き方を學ぶ機會を遙かに發達せしめた。これは、此の發達が正しい餘暇の使用に對する強い關心を合致し、又人々が餘暇の正しい使用には教育を必要とする事を強く認識して來たこと云ふ重要な社會的意義に他ならぬ。音樂の基礎的教育に關係ある幼兒教育家は、現代の心理學が幼兒期の重要性について吾人におしへてゐるところの中で特に全體としての教育的構成を無視してはならない。

カーネル女史は更に、音樂の美的喜びに貢獻する要素の概要に就いて簡單に説明した。即ち民謠調、子守歌、唱歌遊戯、ミリズムミカルな作業、及び耳の訓練の爲の簡單な跳躍遊び等の價值について述べた。尙、よい技巧ミ純粹な調子の重要性を強調し、「教師は最初の印象を正しきものたらしめよ」云ふ金言を心に銘記しなければならぬを強調した。

## 自然研究

エッチ・エム・クロスランド女史 Miss H. M. Crosland (イギリス)

クロスランド女史は、自然研究について講演し、自然研究に對する幼兒の反應に關してなされた觀察の結果を説明した。記録は、ロンドン、マンチェスター、バーミンガムそれからヘレホード市内及び其の附近の學校で集められた。クロスランド女史は、次の三つの部に分類された記録の中から數多の抜書を引用した。

- 1、教室内に備へられた自然表 Nature Table に關する記録
- 2、教室内にある花を中心とした記録。

3、動物がゐる事により起こつた結果に付いての記録調査は必らずしも完全ではなかつたとしても、それは學齡前幼兒及び幼稚園期の子きも達が次の如きことに特に興味をもつた事を示して居る。

1、動物の運動。

2、動物を飼ふ事。

3、植物の成長する變化。

4、それは花の咲く事や色をもふくむ。

總て之れ等の出來事は觀察することが出來、又其の研究結果の大概のものは常に觸れる事の出来るものである。若し斯くの如き研究が各學校で發達することが出来るなら、それは又子きも達の美的經驗のために備へられることにもなるであらう。

女史は更に述べて

「多くの子きも達は、學校の周圍に空地がなく、而かも一定した時間割に縛られるために、斯くの如き鑑識から遮斷されてゐるのである。水仙は、學校の時間割には従はないで太陽光線や溫度や水に従つて咲く。毛蟲は一日の中で自分の都合のよい時間に絲を吐く——それは多分時間割にある自然研究の十五分間の時間ではないであらう。蜻蛉は時々晝食の休み時間の間の眞晝に、長い幼蟲の状態から出て來る。我々が子きも達も其の周りにある植物や動物を注意すれば注意する程、自然研究といふことは、一週間の時間割の中で僅か三十分ばかりでは不充分だと言ふ事のみでなく、それが一人一人の子きもの環境に於いて實に貴重なる役割を演ずるものであると言ふ事が益々明らかになつて來る。花や成長するものゝない子供部屋は、不良住宅地區に於ける呪はれたる家の如き學校も同様に誤つて居るのである。



クロスランド女史によつて引用された記録は又、幼児が物を集めることに對して非常に熱心であること、それから彼等が動物の活動及び植物の形や色や其の變化等を觀察する事に非常な注意を集中することを示した。

### 兒童藝術——キゼック教授の發見。

ウイルヘルム・ウイオラ博士(維納) Dr. Uilhelm Viola

兒童藝術と言ふこと、それは一つの矛盾ではあるまいか。我々は兒童藝術と言ふことを話す場合に二つの條件を前提として話さなければならぬ。第一は子どもに對して子どもも自身の論理(其の正否は別問題として、とにかくそれは大人の論理とは異なるものであるこの權利を認める事、即ちそれは子どもも自身の人格に對する權利であり、従つて我々は其の子どもに對して或る敬意を表さねばならないのである。第二の條件は、我々は藝術とは何ぞやと言ふ事を理解しなければならぬ事である。若し藝術なるものが、創造的なるもの、天才的なるもの、根源的なるもの、眞に力強きものであるとするならば、我々は兒童藝術と言ふ事も云ひ得る。然し、若し藝術が單に熟練と云ふ事柄であるとするならば、兒童藝術と言ふことは云ひ得ない。

兒童の藝術の發見者、フランツ・キゼック教授 Prof. Franz Cizek は一八六五年會つてはオーストリアに屬し今はチェコスロバキヤに屬するボヘミアに生れた。キゼックは十九歳の時、藝術學校に學ぶ目的を以つて維納に來た。彼は、子どもの多い貧乏な家族の家に泊つてゐた。此の子ども達は、彼の室に入つて來ては彼が繪具をつかつたり描いたりするのを見て、繪具と鉛筆と筆を呉れさせた。彼は喜んで之れを與へた。彼等は何の危惧も躊躇もなく繪を描いた。その家の反對側には板塀があつた。そこで少年達は學校から歸つて來るミチョークの落書をした。彼等はそれが非常にしたか

つたので、我れ先に描かうと争つた。そして彼等の描いたものは之れも非常に自信のあるしつかりしたものであつた。彼等の作品は毎も同じ出来榮えを示した。それはキゼックが後に言つた如く、永遠の法則を啓示したのである。其の後キゼックは幾つかの國々に於いて子ぎも達の描く圖書を視た。そして常にそれ等の繪が類似してゐる事を發見した。

丁度其の頃、十九世紀の末葉であるが、藝術界に於いて所謂セセツジョン派と呼ばれる新しい運動が初つた。若き藝術家達は古い人々——所謂アカデミック派の連中から分離して行つた。茲に於いてキゼックは維納に於ける是等セセツジョン派の人達と親交を結んだのであるが或る時彼等に此の彼のゐた家の子ぎも達が會つて描いた繪を見せたのである。それを見て彼等は非常に驚嘆した。そして彼に子ぎも達が思ふさまに描けるような兒童藝術學校を開く様に勧めた。そこでキゼックは、一八九七年に、世界で最初の、兒童藝術のクラスを創めたのであるが、當時は勿論それは全くの個人經營であつた。

彼の革命的思想——子ぎもにすぎなものを描かせ、塗らせ、真似させ、又彼等自身の問題彼等自身のお手本を選ばせ、決して子ぎも達の作品を直したり觸れたりしないと言ふ——が強い反對を受けたことは容易に想像の付くことである。然しながら、時のオーストリアの文部大臣は、或る外國人の來訪者からキゼックのクラスの事を話され、其の維納には驚くべき人物がある「これまで賞讀したのを聞いて、遂に自らキゼックの此の「少年の藝術の組」を參觀に來た。其の結果大臣は之れこそ國立の藝術クラスをしなければならぬ」。と言はれ、斯くて一九〇四年に至り、此のクラスは國立藝術學校の一部となつた。

誤解のないやうに斷つて置くが、其の「少年の藝術の組」から藝術家を出す事は、決してキゼックの目的にしてゐるころではないのである。世間には既に餘りに多くの藝術家が過ぎるに彼は言ふ。彼はこの組を試験的クラスをなしてゐる。そこでは、四、五歳から、十四歳迄の子供達が、其の發達の程度に従つて、幾つかのグループに分けられて、大人に

よつて妨げられることなく全く自由に自己を表現する事が出来るようになって居る。彼は自分が子供から學ぶのだと言つてゐる。彼は子ぎも達を教へない。彼は唯子ぎも等がゲシュタルテン (Gestalten) (多少なりとも組織し、形成し、創造する) といふ意味を持つてゐる(する)ことが出来るような雰圍氣を創つてやるだけなのである。

キゼックは所謂發情期を稱ばれる時までの間に(發情期になる)大多數の子ぎも達は藝術の分野に於ける其の創造力を失つて了ふ(自己を表現する機會をもつた)子ぎもは、後になつて彼が如何なる職業を選んでも、其處で此の創造的衝動を保持することが出来るものだ(を)信じて居る。茲に我々は非常に重要な點を見出すのである。私は我々の全文化の運命は一つに、眞に創造力のある男女が充分にゐるか否にかゝつて居ると思ふ。若し斯る人間が大勢ゐないならば、我々の全文化は、遂に衰滅せざるを得ない。唯に幼稚園や保育學校に於いてばかりでなく總ての學校に於いて、又更に其の圖畫や藝術の部科のみでなく其の全課程に於いて、キゼックの子ぎもに關する此の偉大なる發見が採用される時が早く來て欲しいものである。其の時こそ子ぎも達は、其處で殆ど生れた始めの時から創造的で而も力強くあるやうに育てられるのである。

(ピョラ博士は子ぎもの圖畫の描いてあるランプにはめるガラス板を澤山に見せられたが、それは非常に興味を惹くものであつた)。

會議第三日 八月十三日 火曜 午前十時

最近に於ける學齡前幼兒教育運動の進展に關

する報告 (つゞき)

英國

グレース・オウエン女史(幼稚園部書記)はイギリスに於ける此の運動の最近の歴史を進歩を概説したが、特に一九三一年の經濟的危機により、新しい保育學校の建設に對して非常に制限が加へられ、そして此の事が反つて斯の運動の發展を促進したと言ふ事を述べた。英國に於て、政府の補助を受けつゝある託兒所(保育學校)の數は六十六あるが、此處で五千の子もが、保育されて居る。然し最近政府は、社會的狀態が子どもの健康によくならないような地域に於いては、新しき保育學校の必要であることを認めたまはれる。故に今後五、六年の先には、公認の保育學校が、非常に増加するであらうと豫想されるのである。

一方此の間國家は非常時に際會し、全國的なる失業、貧困又逼迫せる社會情勢等に時局多難に陥れる爲に、社會事業方面に於ける活動が活潑になつて來た。其の中に於いて、兒童救濟財團の *Save the Children Fund*、臨時戶外保育委員會 *Open-Air Nurseries Committee* が八ヶ所の臨時託兒所を開いた。そして其の中の四ヶ所が文部省に公認され、政府の補助を與へられることになつた。

又上流階級の人々の中に保育學校に對する興味が非常に昂まつて來て、月謝をみる個人經營の保育學校が發展して來た。又新しい教育課程度が發達して來た。ロンドン・マンチェスターの大學では、最近就學前幼兒教育に關する師範科を設けた。保育學校教育の本質及び能力としての幼兒保育標準の改善を研究が急速に擴まりつゝある。そして今や保育學校は、ロンドン及び地方新聞の記事材料として取扱はれるようになつた。

英國保育學校協會は、一九二三年以來、保育學校教育に關する研究報告の發表、並に保育學校を健康及び教育に關する

國家制度の基礎をすべし云ふ要求を國民の強力なる輿論にまで昂めること、此の二つの爲に働いてゐる。此の場合の活動に其の影響は最近十年間に著々其効果を收めつゝある。そして特に最近の二ケ年間には、カーネギー財團の援助の蔭で色々の方面に其の宣傳を行ふ事が出来たのである。是れ等の活動の中でも最も重要なことの一つは全國に協會の支部を組織する事であつた。各保育學校はロンドン教育局の監督に服さなければならぬのであるが、然し實際の命令は直接には夫々の地方の教育當局から發せられるのであるから、各保育學校に對する此の征服は各町々に於いて何度も何度も氣長に繰り返へしながら少しづつ獲得して行かなければならないのである。

保育學校協會はまた、現在全國的に行はれて居る不良住宅地區改良事業及び住宅改善事業に關聯せしめて保育學校設置の大々的な運動を指導しつゝある。此の運動には中央政府當局に對する建議地方教育當局及び住宅事業當局への陳情、英國都市計畫協會及び勞働者教育協會の協働、映畫及びパンフレットの作製、協議會ヨークの大監督によつて始められた熱烈な運動、又各支部による多くの事業等がある。此の事業は、未だ進展の途上にあり、保育學校が眞に國家の教育組織の基礎となるまでは努力を弛める事は出来ないのである。

#### スエーデン

アンナ・ホルムベルグ女史 Miss Anna Holmberg (Froebel Institute of Sweden) (スエーデン、フレーベル研究所)は曰く、色々の點に於てスエーデンは幸福な國であり、嬰兒や小學校の兒童の正しい取扱ひの爲にも比較的よい設備がなされてゐるが、唯學齡前幼兒の教育だけは未だ餘りに個人の力に委せ過ぎてゐる。スエーデン・フレーベル協會は現在斯る事業の唯一つの中心であるが、會員に對する教育の爲めばかりでなく、一般の人々の間にもその運動についての興味や理解を起させるために、全國各方面に於いて講演會や講習會等を行つて居る。

二十八の町ミ三つの工業區に百以上の幼稚園がある。是れ等の中十二の町では一部の幼稚園が地方廳の補助を受けてゐるが、其の他のものは皆個人經營である。今秋ゲーテンブルグの町立學校では、二つの實驗的幼稚園を開かうミしてゐる。又過去數年間に於いて二つの病院がフレーベルの正式の教育をうけた助手を備つてゐる。

スエーデンの幼稚園に於いては、子供の保育時間は一日の中三時間以内が普通である。年齢は四歳から七歳までである。そしてスエーデンの子ども達は七歳から小學校に上ることになつてゐるので、幼稚園は特に必要なわけである。此處で子ども達は創造的遊戯を通して、自由に自分を表現する事が出来るし、又野原や森や道路に於ける經驗によつて其の印象を累積する事が出来るのである。ホルムベルグ女史は、港を見に行つて歸つて來た子ども達がフレーベル式積木で遊ぶ様を説明した。初めて港に行つて歸つて來たあこでは、多くの子ども達は銘々一人で、或は二人が三人位のグループでボートを作つた。日に日にボートは上手になつて行つたが、二度目に港に行つた後では、更に多くの點で改良されてゐた。彼等は自分達の家から必要とする物を持つて來て、木や紙や粘土で色々なものを作つた。そして最後に皆は一緒になつて、埠頭場や倉庫や起重機を作り、又各々異つた國から來る船(バナナや石炭を積む蒸氣船)を造つた。定期的に兩親の會が開かれ、母親と教師との間に密接な連絡がとられることは、教師の爲にも母親の爲にも大いに刺戟となり効果がある。

### インド

アナスヤ・パース夫人 Mrs Anasuya Pearce (インドのグワリヤ)(Gwalior, India)は次の如く報告した。インドの人口は非常に多く而かも急速度で増加してゐるが、小學校に行かなければならない子ども丈でも五千萬人以上ゐる。然し現在では、この中の僅か四分の一の者が小學校に上つてゐるに過ぎない。故に學齡前幼兒の教育問題が適當に又大々的に取上げられるまでには、未だなか／＼であることが分るであらう。尤も今日でも五歳迄の子どもの教育が大切であること云

ふこころを知る人々は自分の努力で苦心し乍ら之を實行して居る。其處には一つの輝しい希望がある。即ち、例へその分野においてなされた仕事の量が、その分野の大きさに比較して非常に小さいものであつたにしても、其の實際の働きは非常に高い標準にあるのであつて、範圍の大きさに關係なく輿論に對して大きな影響を及ぼして居るこいふ事である。パース夫人は更に、學齡前幼兒の教育施設に働く教師達の訓練が始められたこいインドの各所に於ける幼稚園年齢の子さも達の爲の學校について述べ、尙、彼等が當面せる色々の困難について語つた。

彼等が現在當面しつゝある困難の一つは、インドの如き貧乏の國に於いては必要なる物資が非常に高いこ云ふこころである。其の結果として、個人經營の學校では、大概、學校を最も必要とする普通の人々には到底支拂ひ兼ねるような月謝を課さなければならぬのである故に、現在インドに於ける此の運動は、大衆の必要として本會議に現はれた問題のほんの端しぐれに觸れて居る程度に過ぎない。

此の國の廣大なる面積はまた他の色々な方面に於ても同様に困難を惹き起して居る即ち學齡前幼兒の教育事業に携つてゐる人々にまつて、お互に接觸し、お互の仕事の智識が齎すこころ力づけを感ずる事等は到底困難である。此の會議の一つの結果として、インドに於ける學齡前幼兒教育に携る人達が、本學齡前幼兒教育部會の援助により、相互に密接なる關係をもつに至るよう希望したい。

もう一つの困難は、凡ゆる教育的事業の中でも最も難しい此の幼兒教育の訓練を受けた教師を得る事である。インドは貧乏な國である。だから長く西洋に來て教育をうけるこは、ほんの僅の運のよい人だけしか出來ないのである。

結論としてパース夫人は述べた。

「我々の當面してゐる多くの問題を解決する鍵として望み得る唯一の方法は最も熱心なる幼兒教育家を養成し、更に此の

人達をして他の人達を養成せしむる事である。茲に於いて私は皆さんの援助を頂き度いのである。皆さんは智識をもち、そしてそれを我々に下さる事ができるのである。そして、インドは決して感謝を知らない國ではない。恐らく、インドは皆さんの贈物を、何時かは幾倍かにしてお返しする時があるであらう」言つた。

### 大戦後のハンガリー

#### エドワード・フーラー氏(兒童救済財團) Mr. Edward Fuller (Save the Children Fund)

「世界戦争の前のハンガリーには、多くの進歩した社會的施設があつた。特に託兒所と幼稚園(近時普通に呼ばれる言葉である)は、その中でも、相當に目立つてゐた。幼稚園は一八四一年の様な昔に、兒童保護事業の開拓者テレサ・ブルンズウィック伯爵夫人 Countess Theresa Brunswick の力によつて設けられた。戦争による損害と窮乏、平和の國境設定、是れ等に伴ふ經濟不況時代は現今まで續いて、社會事業の擴張を阻害して來た。然しそれにも拘らず特に學齡前幼兒教育の分野に於て——ハンガリーは其の文化的傳統に値ひする進歩を遂げてゐるのである。

大戦直後英國兒童救済財團によつてブタペストに配置された應急救済事業——食物と衣服——の責任者として、ローズ・バイカイ女史 Miss Rose Valkai は貧乏の問題を其の最も悲惨なる部面に於いて解決した。

女史は、直ぐに新しき社會情勢が要求して居る學齡前幼兒教育の型態は、子どもを完全な終日に互る保育にあると言ふことを知つた。子ども等の託兒所に於ける生活は、不幸な經濟的狀態のために、低下されたところの其の家庭に於ける生活と出来るだけ似たようなものでなければならぬ。斯の主義をもつて女史は國際兒童救済聯盟の援助の下にブタペストに於ける最も貧乏な子ども達のための託兒所創設に著手した。女史は後に此の聯盟のハンガリー代議員となつた。

是れ等の晝間託兒所は家庭生活の普通の狀態を再現しようとして居る。其處では、子ども達を一日の大部分の時間(午前



八時より午後五時迄世話をし、家庭生活に缺けてゐる所を補ひ、更に其の肉體的、道徳的發達を助ける。そして子ぎも達を通して其の両親にまで働きかけ、彼等が其のぼろ／＼の家庭を作り直す様に助けを與へ且つはげまし、又両親も子供の間の弛緩したつながりを強くし、親としての責任感を覺醒させるのである。

此のハンガリーに於ける國際兒童救濟聯盟の晝間託兒所のされどもを訪ねるならば、先づ誰でもそれが非常に簡單であるに驚くであらう。此のスパルタ式の簡單さの背後には一つの主義がある。バイカイ女史の聰明なる意見によれば、託兒所は子ぎも達の環境にして能ふる限りの最も高いレベルに於て子ぎも達の家庭に於ける普通の生活階程を再現せねばならないといふのである。

其の同じ主義が託兒所事業の教育的方面に適用される。最も高い、最も新しい教育理想はカリキュラム(課程)を形づくらねばならぬ。然し、子ぎも達が家に歸つてから其の自己表現の衝動は、彼等の兄や姉達の家庭的な作業の唯中にはけ口を見出さなければならぬ時、彼等は地に落ちなければならぬのだと云ふことを決して忘れてはならない。

それから間もなくバイカイ女史は、ブタペスト市に近いベスト郡の町村に、同じ様な施設を組織する爲に招聘された。郡當局は町村に對して建物を建てる義務を負はした。其の經費は、内務省より補助され、設備はハンガリー赤十字社によつて備へられた。そして教師の俸給は文部省半額を支出し、残りの半額は郡當局が負擔する。給食費用は、貧しい税金の中から支辨される。而して一般に救護 Poor Relief をうける者は、其の一部の代償として何か仕事をしなければならぬことになつてゐるので、此の人達は一ヶ月に一日だけ晝間託兒所のために働かなければならぬことに定められた。

オーストラリア

ビクトリア託兒所協會 Nursery School Association of Victoria からメッセージを持つて來たバーバラ・ハートン

夫人 Mrs. Barbara Burton は次の如く述べた。「幼稚園聯盟 Kindergarten Union 最初其の約二十八の幼稚園を以て三歳から五歳迄幼児の教育的必要に備へたのであるが、やがてビクトリヤの保姆養生所長ダーテリッヂ女史 Miss Guttridge がヨーロッパアメリカに於ける二ヶ年間の事業を方法に關する研究を遂げて歸朝した結果、新しく一歳半からの子ども爲の保育學校 (Demonstration nursery School) を開くこととなつた。最初は或る幼稚園の屋上を改造して此の保育學校に使用することにした。そして保育學校委員會が一年間だけ其の經營に當ると同時に、其處で有資格の保姆に對する再教育を行つた。そして第一年の終りには、地方幼稚園委員會が之れを引受け、保育學校委員會が更に他處で自由に其の活動をなし得るようにした。Demonstration Nursery School Committee

斯くて保育學校教育は幼稚園、孤兒院及び託兒所等に於いても行はれるようになったのである。

此の事業は最近更に發展して、開發保育學校 Guidance Nursery の設置が報告されて居る。それはカーネギー財團の多大なる援助によるものであるが、メルボルの精神診療所、外來診療所及び小兒科病院等と密接な連絡をこつて居り、其の事業は七歳までの子どもを取扱ふ小兒開發治療所 Child Guidanel Clinic の仕事と類似して居る。

多くの他の國と同じようにオーストラリヤも亦經濟恐慌の波を免れなかつた、そして斯る不況時代に於いては教育に關するところは、第一に後廻しにされるらしいことを認められた。そこで、保育學校委員會の澤山の仕事も資金の缺乏のために之れを實行することが出来なかつた。何故なら委員會の事業は、二三の大口の寄附がなくなつた爲に一般の醜金のみによつて行はれなければならなかつたからである。然し保育學校の仕事に方法についての努力は、つゞけられて居る。そして五年間の努力を續けるならば彼等は少く共何人かの人達に、幼兒には、單なる肉體的保護よりも、更に必要なものがあることを云ふ事を確信させることが出来るであらう。斯くて彼等は、オーストラリヤの全土に於いて總ての子ども達の爲に此の保

育學校が奉仕し得る日の來るのを待望して居るのである。

#### ニュージーランド

エヌ・エー・アール・バーラー夫人 Mrs. N. A. R. Barrer は、「ニュージーランド」に於ける教育的標準は高いものであるが、(無料小學校及び中等學校は全部無料である)、子ども達の生活に於いて最も大切な學齡前幼兒期の教育に對しては政府は僅かの援助しかして居ない。と述べた。

現在學齡前幼兒教育に對する仕事は自由幼稚園協會 Free Kindergarten Association が之れに當つて居り、それは五つの子ども達のための大きなセンターを持つて居る。

一九三三年の記録によれば、ニュージーランドに於ける幼兒のための學校は三十三あり、其の子どもの數は、千八百五十九人で一九三二年の千八百〇四人より増加して居る。保育時間は一週に五日、午前九時から午前十二時迄である。是等のセンターは入園希望者が非常に多いにも拘らず、財政上の物質が足りないために其の全部を入れることが出來ず、多くの子どもは長い間待たされねばならぬ。一九三三年までは政府は此處の幼兒一人當りにつき年四ポンドの補助金を支給して居たが、一九三二年制定の財政法 Finance Act が實施されることになり、一九三四年以後は學齡が六歳に定められたため文部省は保健監督のみをすることゝなつて補助金は打ち切りになつた。ニュージーランド自由幼稚園協會は幼稚園に關する一般的政策を統制して居るが、然し各町村に於いては夫々町村會が教師の俸給を拂つて居り、各センターには長がゐる生徒の教育上の責任をもち、又其の區域内の各學校の教育政策を監督して居る。

幼稚園に上つて居る子ども達は、主としてアングロ・サクソン系のものであるが、少數のマオリ人や支那人やヒンズー人の子どももまじつて居る。そこでは階級や人種の差別はない、子ども達は、階級だとか信仰だとか又人種だ等の意識を持

たぬ眞の國際主義者である。何故に大人は、あの様に美しい友情へ、其の偏見や偏狹を吹きこむのであらうか。

### スコットランド

アグネス・ムアー女史 Miss Agnes Muir

一九三四年に於いてスコットランドには總計十九の保育學校があつた(アバーディンに一つダンディに一つエディンバラに一〇、グラスゴウに七つ)。

其の後「匍匐兒」のため遊戯部屋が二ヶ所の保育學校内に設けられ、又無名の寄附者によつて新しい住宅地内に、之一ヶ所設立された。尙、ダンディにも、もう一ヶ所建てられた。

エディンバラの市會は各保育學校に對する補助金を増額したが、然し當局の手による新しい保育學校の設立を見るまでには至つてゐない。

保育學校の他に、スコットランドには、匍匐兒の遊戯部屋と運動場が澤山ある。エディンバラには斯の種のもものが篤志保健事業家協會 Voluntary Health Workers Association によつて十六ヶ所組織されて居る。此の遊戯部屋の狀態と地位とは各地方によつて様々である。或る所では自由遊戯に重きを置き、或る所では規則的プログラムを嚴守して居る。新設のもの、中一、二の所では明らかに保育學校の理想に近づきつゝある。一ヶ所の遊戯部屋に要する經費は平均して一ヶ年六〇ポンドから七〇ポンドである。

スコットランドに於ける多くの保育學校によつて組織されてゐる民間保育學校委員會の熱意が賞讃される一方に於いて、かやうな私營保育學校の増加が反つて當局が更に多數の公設保育學校を建設することを妨げ、或は延遷せしむるこゝまになりはしないかごうかといふ問題もある。然し開拓者たる是れ等の保育學校は、保育學校の行くべき道を示し、且つそ

れが社會に對して利益ある所のものであることを確證した。公共團體は遺憾ながら未だ是れ等の開拓者達の努力に従ふにせず、我々の教育制度の中に於いて重要な此の必要を進んで充ててくれる代りに、僅かに補助金を交付することによつて其の市民的良心を慰めてゐるかの如くである。

篤志的な事業のみでは二歳から五歳迄の年齢階級の子ども達は非常に多いのであるから、此の全學齡前幼兒に保育學校を與へるに云ふ重大問題のほんの一端にしか觸れる事が出来ないのである。曾つて當局によつて設立された二三の保育學校の經費が餘り多くかゝるので之れ以上増設する勇氣をなくしたのかも知れぬ。

此の公設保育學校の經費は確に必要以上に多額であるが、それは各保育學校があまりに小規模過ぎるためである。大きい保育學校程其の子ども一人當りの經費は減少させる事が出来る。」

#### アイルランド

モリー・マックネイル女史 Miss Mally McNeill は曰く、アイルランドに於ける保育學校運動は未だほんの初期にあり、多くの他の國々が既に經驗し克服してしまつた困難を今經驗しつゝあるのである。

長い間、アイルランド人の考へに努力は他の方面の問題に向けられてゐた。多年の政争の結果、一九二二年遂に、國は全く二つの地方に分裂した。即ちアイルランド自由國と北アイルランドである。其の時から初めて彼等は其の國內の整備に著手し出したのである。そして境界線を挟んだ兩地方の輿論は、差迫つた諸問題に關心を持つに至つた。學齡前幼兒教育の問題は其の一つである。然しながら、それは全く不良住宅地區及び貧困階級の問題に關する見方から進められたのであつて、純粹の教育的見地からは、未だ全く考へられなかつた。

北アイルランドに於いては、一九二三年に制定された教育法は保育學校に關して英國法に於けると同じ條項を含んで居

た。(教育當局は未だ其の法律に含まれた権力を實施してゐないけれ共。北アイルランドに於ける唯一の保育學校はベルファストにあり、それはヘルマフアスト學校同窓會 Post Students Association of a Belfast school) によつて一九二九年に開設された。此の一つの見本は、確に同市民の輿論に影響を與へた。此の他、他の學校同窓會も亦一つの保育學校を開く事を計畫しつゝあり、アルマー Armagh の町に之れを設ける豫定で暫く前から考へられて居る。

アイルランド自由國に於ては、此の事業は殆ど行はれてゐない。ダブリンに於いても一つも保育學校は具體化されるに至つてゐない。然し既に具體的な計畫の第一歩が或る個人によつて踏み出され、保健局から其の敷地の提供を受ける契約が結ばれた。

#### ウエールズ

セシル・デンバリー女史 Miss Cecil Denbury は、ウエールズに於ける保育學校運動に世間が興味を起し始めた事について、簡單に報告した。そして、經濟不況の暗雲が彼等の上に暗い影を投げ、そしてそれが今日まで、保育學校協會南ウエールズ支部によつて實行されてゐる熱心な宣傳から生み出さるべき確實な結果を妨げて居ることに付いて話した。

二つの臨時戸外託兒所が失業者の手によつて、元埃捨場のやうな所に建てられ、すばらしい仕事がなされた。それは、既に良い結果を生み子々も達の健康ミ習慣ミを改良し、其の附近の地域を改善しつゝある。ウエールズの教育當局も今や動きつゝあり、間もなく三つの新しい保育學校が開設せられるであらう。

#### パレスチナ

マーチア・トウベンハウス夫人 Mrs. Matia Taubenhaus Teachers' Association of Jerusalem (エルサレム教師協會) はパレスチナの幼稚園運動に付いて簡單に説明した。

## 其の他の國々

グレース・オウエン女史は、ヘリオス・ブレナード女史 Miss Heliose Brainerd (汎アメリカ聯邦的協同組合本部、ワシントン) Chief Division of Intellectual Co-operation of the Pan-American Union, Washington によつて準備された、ラテン・アメリカ諸國に於ける學齡前幼兒教育運動に關する報告、及び支那、カナダ、サン・サルバドル、ニカラグワ、ベネツラ、ファイフ等の通信員からの報告から要點を抜萃して朗讀した。

此の他に未だ報告の來ない國が澤山あるけれども、社會の子ども達の全人格の將來の發達の爲めに、最善の環境を確保するこの必要性に付いて世界的に覺醒しつゝある事は明らかである。

## 決議

質問ミ討論の後に、満場一致で次の決議がなされ、事務會議にかけて其の採決をまつ事になつた。

兒童の幼少期に於ける教育は極めて重要にして而かも困難なるが故に、保育學校及び幼稚園年齢にある總ての幼兒の教育は、各國の教育當局の義務ミ責任に於いて行はねばならぬ。

## 事務會議 八月十三日 火曜 午前十一時半

議長 グレース・オウエン女史

過去一ヶ年間の成績に付いて次の如く報告された。

## 通信員

各國に通信員を指名するまいふ試みが決められたが、此の試みは成功した。現在二十二ヶ國に通信員が定められて居り、

其の大多數の者は、自ら本會議に出席し或は文書によつて、夫々の國に於ける次の如き情勢を報告し、以つて會議に貢獻して居るのである。即ち、夫れ等の報告によれば學齡前の幼兒教育機關ニ幼稚園の運動は、全世界に擴まりつゝあり、參加國の大部分に於いて學齡前幼兒の爲に保育學校の開設が行はれ初てゐるこいふ興味ある事實を示して居る。多數の希望によつてこれ等の報告は近く刊行される筈である。

### 國際的圖書

保育學校の子さも達のために、支那、ドイツ、英國、ハワイ、インド、日本及びアメリカ合衆國の諸國に於ける子さも  
の生活を示す生き／＼とした繪を與へるための本が編纂され、目下其の刊行を實現すべく努力されて居る。又アメリカの  
十錢ストアを通して賣られてゐるやうな廉價本を他の諸國でもつくり度い言ふ意見により努力が拂はれて來た結果、同  
種の澤山の本が出版されるやうになつて來た。

### 會議の整理

英國保育學校協會は其の夏期協議會を世界教育協會聯盟學齡前幼兒教育部會の會議ニ合併した。そしてそれはプログラ  
ムの作製、地方的整理のために最も助けになつた。グレース・オウエン女史、ホエベ、カスダン夫人 Mrs. Phoebe  
Cusden は、特に此の會議のために熱意を示され、たえず時間をさいて努力されてゐる。

### 教師の交換

アメリカ及びイギリス兩國間に於ける保育學校教師の第一回の交換が、アメリカ大學婦人協會、The American Assoc-  
iation of University Women, 英語雄辯聯盟 the English Speaking Union 及び英國保育學校協會の共同によつて實現  
を見るに至つた。即ち、カルホルニヤ、ミルス大學のアリダ・シン女史(本學齡前幼兒教育部會議長)が來年一ヶ年コロムビア



市場保育學校 Columbia Market Nursery School (ロンドン市會教育當局所管) に行くことになり、其の代りにクラリサ・ハロウエル女史 Miss Clarissa Hallowell が同時に、ミルス大學に行くことになった。

此の仕事が、斯業の國際的協力を一層固くし、且つ知識と經驗とを深める手段の一として發展することが希望されて居る。

### 將來に關する諸計劃

是れ等の計劃は各會議間の仕事の關聯を緊密ならしめるための種々なる調整を考慮し、其の中には、調査研究の著手、報告書の發行、學齡前幼兒教育運動を世界的に發展せしむるこゝ、戰爭に關係した玩具及び遊戲が子供に及ぼす心理的影響の研究等が含まれるが、是れ等に關して次回の會議に報告がなされるよう希望された。

右の報告の件は承諾された。

### 組織

本部會の事業方法並に組織に關する勸告を含む幹部案が討議された結果、其勸告が採用されることに決議された。

先づ本部會の仕事運ぶ方法と手段について討議され、それは副委員が指名され財政問題を考究し部會に報告することに決められた。そして、次の人々が副委員に指名された。役員ホエバ、ガスダン夫人、フライン女史、デイ・エッチ・ゴルスブロー氏 Mr. G. H. Goldsbrough リーバー女史 Miss Leeper

### 役員選舉

ゲレース・オウエン女史(英國)は、次の二年間、部會の議長たることに満場一致で選ばれた、尚、メアリー・リーバー女史(アメリカ合衆國)は書記に、アリダ・シン女史(アメリカ合衆國)は副議長に夫々選ばれた。

## 決議

八月十三日火曜の學齡前幼兒教育部會公開會議に於いて議決した次の決議を本會議に提出されるやう正式に決定された。

「兒童の幼少期に於ける教育は極めて重要にして而かも困難なるが故に、保育學校及び幼稚園年齢にある總ての幼兒の教育は、各國の教育當局の義務を責任に於いて行はねばならぬ」。

八月十五日に本部會の事務會議が再開され、部會の財政狀態に關する研究を附託された副委員會より次の如き答申があり、滿場一致で聯盟幹部當局に傳達するやう決議された。

1、學齡前幼兒教育部會は聯盟幹部當局に對し次の勸告を傳達す、即ち加盟協會より納入せる入會金の一部は當該加盟協會の最も關係ある部會に分配せらる可きこと、尙其の入會金は當該部會に必要な臨時費に使用せらる可きこと。

2、聯盟が各部會の事業費を支辨し得るに至るまで、各部會は其の各自の事業に對し特に興味を寄せる國家團體から多少の補助を乞ふ事を認めること、且つ斯る補助は、聯盟の本部を通じて取扱はれることとし、本部は之れを該當部會に傳達すべきこと。

(以上)

## 第七回世界教育會議について

今夏八月二日より六日間、東京帝國大學講堂に於て第七回世界教育會議が開催せられます事は皆様も既に御承知の事と存じます。これに關しましては全國の教育に携はる者は十分な認識と關心を持つべきと存じます。

この會議の本來の目的は、世界各國の教育者が相集り、互に教育問題を研究して、教育を通じて各國民相互の親善を圖り、誤解を防いで世界平和に貢獻するにあるのであります。今回の世界教育會議には一千人以上の諸外國の教育者が東京に會合するのでありますから私共はこのよい機會に世界各國の教育者に、日本の文化のあらゆる方面を十分に認識せしめ理解を深める様に、その目的達成の爲には充分の援助をなすべきと存じます。

今回の教育會議には十八の部門があります。そして八月二日及び三日には初等教育部、地理教育部、放送教育部、就學前幼稚園部、大學及専門學校部、商業教育部の七部會が開催せられ、八月二日より五日まで四日間は學校衛生部會、八月二日より四日までの三日間には工藝教育部、三日及四日には農業教育部、四日及五日に成人教育部、教員養成部、家庭及學校部四日より七日まで四日間には中等教育部、五日より七日まで三日間は映畫教育部、五日、六日に

は社會協調部、六日七日の兩日には理科教育部、教員會部、ハーマン・ジョルダン委員會が開催せられます。これ等の都會ではそれ／＼一般論題について發表討議せられると共に、特殊論題について専ら我國の教育情況や研究發表が行はれる筈であります。就學前幼稚園部には倉橋本會主幹が聯絡委員とし、朝原梅一、石原きく、岩村安子、關寛之、及川ふみ、土川五郎、和田實、新庄よしこ、(順序不同)諸氏が委員として著々その準備をすゝめられて居ります。

○ 尚ほこの會議には文化事業部があり、我が國の文化を廣く世界各國の教育者に理解させることを目的としていろいろの展覽會が催されますが、就中、八月一日より十日間、東京女子高等師範學校附屬幼稚園、小學校、高等女學校に於て開催せられます教育展覽會は、専ら我が國教育制度の變遷に關するもの、現代教育施設に關するもの、及び教育方法に關するものを會議の各部會と連絡して陳列し、各國の教育者の眼を通して我國教育事業を十分理解せしむる計劃の施設であります。當附屬幼稚園にては就學前幼稚園教育、家庭教育、成人教育に關する展覽を計劃されてをります。

○ 世界教育會議には參加規程があり、參加資格、會費等が規定せられてゐますから申込の上許可なき自由參加は許されません。各地方教育會保育會等の團體から推薦によつて御出席になるのが御便利と存じます。それ等の方々以外個人で參加希望の方は東京一つ橋帝國教育會内世界教育會議事務局に詳細をお問合せになるのがよいと存じます。この會議に参加せられると否に拘らずその眞精神を十分御理解になりました、この會議が十二分の成功を収める様つみ

めらるゝことを希望して已みません。(記者)

## 第七回世界教育會議參加規程

第一條 第七回世界教育會議ニ參加スル日本人ハ左ノ資格ノ一ヲ備フルヲ要ス

一、帝國教育會理事並評議員

二、帝國教育會又ハソノ會員タル教育會ソノ他ノ教育團體ヨリ本會議ニ對スル代表者トシテ選任セラレ參加會費ヲ負擔スル者

三、前號ノ教育會又ハ教育團體ノ會員又ハ役職員ニシテ參加會費ヲ負擔スル者

四、前二號以外ノ者ニシテ帝國教育會長ノ承認ヲ經參加會費ヲ負擔スル者

五、本會議ニ關係ノ各種委員

第二條 前條ノ參加資格者ニシテ參加セントスル者ハ昭和十二年五月末日マデニ第七回世界教育會議日本事務局ニソノ旨申出デ參加希望部會ソノ他所要ノ事項ヲ通告スルモノトス

參加ノ申込定員ヲ超過スル場合ハ前條參加資格者ト雖ソノ參加ヲ謝絶スルコトアルベシ

第三條 參加資格者ニシテ參加會費ヲ負擔スベキ者ハ參加申込ノ際會費金拾圓ヲ拂込ムモノトス

第一條第二號ノ代表者數人アルトキハ一名毎ニソノ會費ヲ負擔スルモノトス

第四條 前條ニ依リ會費ノ拂込ヲ了シタル後ハコレヲ返還セザルモノトス但シ特別ノ事由アリト認ムル場合ハコノ限リニアラズ

前項但書ノ場合ニ於テ返還スベキ金額ハ返還マデニ要シタル實費ヲ控除シタル殘額ヲ限度トシテ之ガ拂戻ヲナスモノトス

第五條 參加ヲ承認シタルトキハソノ資格職氏名參加希望部ソノ他所ノ事項ヲ登録ス

第六條 前條ニ依リ登録セラレタル者ハ入場徽章竝ニ關係印刷物ソノ他ノ交付ヲ受クルモノトス

第七條 參加者ハ總會ニ出席スルヲ得

第八條 參加者ハ希望部會ニ出席シ當該部會ノ委員長指揮ノ下ニ進行スル會議ニ於テ發言ヲ求メ質疑應答ヲナシ及ビ討論ニ加ハルコトヲ得又希望部會以外ノ部會ニモ出席スルコトヲ得

第九條 會議ニ於ケル使用國語ハ日本語及英語トス

但シ日本語ニヨル發表者ハ豫メ英語ノ通譯擔當者ヲ選定シソノ旨日本事務局内該當部委員會ニ通告シ置クヲ要ス  
第十條 參加者ハソノ研究發表ヲ外國語ノパンフレット等ノ印刷物ニヨリ之ヲナスコトヲ得但シ印刷物ハ昭和十二年六月末日マデニ日本事務局内該當部委員會ニ提出シソノ委員會ノ承認ヲ經ベシ

第十一條 參加者ハ本會議竝會議前後ニ於ケル接待ソノ他ノ特權ヲ享受ス但シ參加外國人ノミニ限ラレタル場合ハコノ限リニアラズ

## 新刊紹介

松石治子著

指導 日案 総合保育

表題の示す様に、實際に即して、日々の

総合的な保育案を細く、説明し、まとめて

ある書である。序にある通り、實際著者の

経験された事を集めてあつて、総合的とい

ふ點が特徴なので、その総合的といふのは

五つの保育項目を、「幼児の生活を幼児ら

しく導く」やうに綜合された案であり、その

通り實行され得た結果でもあり、誠に尊い

記録なのである。

第一章にだけ著者の保育に對する理論考

察が述べられてゐるが、僅な頁數の中の、

いかにも論理的な簡潔なまとまりには、高

い教養からにちみ出る香氣がうかがはれ

る。

あと全部が綜合保育實際案といふよりむ

しろ記録で、春夏秋冬に分けられた中の各

各の主題材料が一つ一つ各保育項目として

説明され、數多の圖解を入れて説明されそ

して周到に綜合されてゐる。尙ほその一々

の材料が皆觀察から入つて行つてゐる事

は、度々説明にも言はれてゐるが、近世教

育方法論の根本である直觀教授を徹底して

取入れてゐる所であらう。最後の節に於て

この保育案實施上の注意がのべてあり、こ

の各々の材料を大きく系統的な保育案とす

べきヒントが與へられてゐるが、いかに系

統的に誘導保育にとり入れるかはこの書の

讀者に與へられてゐる問題であり、本書に

斯う詳しく説明してある個々の総合的なも

のよる時は容易に、有意義になし得られ

る筈でもある。

著者に親しくおめにかゝる機會がまだ與

へられない事は残念であるが、聞けば喜ま

れた環境に人となられ、篤志をもつて保育

事業にたづさはれてゐるといふ。かうきい

た時、この書に表れた斯道に對する熱と意

氣と香氣に何か明るい快いものを感じたの

である。(清水光子)

新刊

日本幼稚園協會編

# 幼稚園談話集

菊版三五〇頁

定價金壹圓五拾錢

郵稅

東京市内 金六錢

地方・北海道

臺灣・樺太 金拾五錢

朝鮮・滿洲

さきに發行せられた東京女子高等師範學校附屬幼稚園編『系統的保育案の實際』は非常の歡迎を受け、既に多數の方々により研究せられ又實施せられても居ります。就いてはその中に用ゐてあります談話につき、便宜一まとめにした書物がなにかこの御要求が澤山ありますので、此の談話集を編纂發行致しました。右保育案を御使用の方は素より、そうでない方にも、幼稚園談話選集として極めて御便利のものご信じます。實際御使用のために定價も普通の市價の標準を離れて、出来るだけ廉價にいたしました。本會の趣旨のあるところをお汲み取りたいければ幸です。

三版

東京女子高等師範學校附屬幼稚園編

## 系統的保育案の實際

定價金壹圓

送料金六錢

- 一 保育案の實際は幼稚園必須の資料
- 一 東京女子高等師範學校附屬幼稚園現行の保育の實際は各幼稚園好箇の參考
- 一 待望の本書を全國幼稚園保姆諸君に勧む

發行所

### 日本幼稚園協會

○定價及郵稅(今度改正になりました故御注意)を添へ本會宛直接御註文下さい。

東京市小石川區大塚町卅五番地  
東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
振替東京一七二六六番



日本幼稚園協會編輯 幼兒の教育

會長 東京女子高等師範學校長 下村 壽  
 主幹 東京女子高等師範學校教授 倉橋 惣三  
 附屬幼稚園主事

日本幼稚園協會規則

第一條 本會ハ幼兒教育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ日本幼稚園協會ト稱ス

第三條 會員タルラントスルモノハ幼稚園ニ關係アルモノ又ハ幼兒教育ニ篤志ナルモノトス

第四條 會員ハ會費トシテ一ヶ月金參拾五錢ヲ躰出スヘシ、會員ハ無料ニテ本會發行雜誌ノ配布ヲ受ケ又本會ノ事業ニ關シ諸種ノ便宜ヲ受ケ

第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルトキハ特ニ請ヒテ客員トナスコトアルヘシ

第六條 幼稚園ニ關係アルモノニシテ本會ノ事業ノ爲ニ特ニ盡力ヲ與ヘラル、モノニ請ヒテ地方委員トナスコトアルヘシ

第七條 本會ハ毎年一回總會ヲ開ク。但場合ニヨリ臨時總會スルコトヲ得

第八條 本會ハ左ノ事業ヲ行フ

一、幼兒教育ニ關スル研究及ヒ調査

一、幼兒教育ニ關スル講演會及ヒ講習

會ノ開催

一、雜誌發行(毎月一回)

一、幼兒教育ニ關スル圖書刊行

一、保姆就職及招聘ニ關スル仲介

一、其他本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件

第九條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長 一名 會務ヲ總理ス

主幹 一名 會長ヲ補佐シテ會務ヲ掌理ス

幹事 若干名 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス

評議員 若干名 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ス

第十條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス

第十一條 主幹 幹事 評議員ハ二ヶ年ヲ期シテ會長ヨリ推舉スルモノトス

第十二條 本會ハ必要ニ應ジ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ル、コトアルヘシ

第十三條 本規則ハ總會出席會員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

定價

一ヶ月分	金參拾五錢	特等面一頁二面一頁
半年分	金貳圓拾錢	金貳拾圓金拾圓
一年分	金四圓貳拾錢	金拾五圓一頁以下
拾貳冊送	料共	廣
拾貳冊送	料共	告
拾貳冊送	料共	告

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）  
 昭和十二年五月十三日印刷納本  
 昭和十二年五月十五日發行  
 幼兒の教育 第三十七卷 第五號

不許複製 禁止轉載

編輯者 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內 倉橋 惣三  
 印刷者 東京市本郷區駒込林町百七十二番地 柴山 則常  
 東京市本郷區 込林町百七十二番地 會社 杏林 舍  
 印刷所 東京市小石川區大塚町三十五

發行所 日本幼稚園協會

東京女子高等師範學校附屬幼稚園內  
 振替口座東京一七二六六番

注 文 規 定

一、本誌御注文の方は凡て前金(郵税共)で願ひます。(郵券代用の場合には總て一割増)

一、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。

一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたしては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。

一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に「前金切」の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。

一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

好評 八版  
東京女高師附屬幼稚園主事  
文檢教育新試驗委員 倉橋惣三先生著

▲四六版三百餘頁頗る美本  
▲口繪十六枚・挿繪多敷入  
▲保育法の實際實景紹介  
▲定價一圓五十錢・送料十六錢

# 幼稚園保育法と眞諦

▲日本のフレール  
倉橋先生が保育法の  
眞諦即ちコツを悉く  
披瀝し盡されし名著

三版 倉橋・新庄共著  
三版 東京女高師教授  
三版 東京女高師教授

本幼稚園史  
幼稚園保育の諸問題

送價三・八〇  
送價二・〇〇

五版 倉橋惣三先生序  
五版 內山憲堂先生著  
五版 久留島武彦先生著

兒童話の話方と實例  
童久留島名話集

送價二・八〇  
送價二・五〇  
送價〇・一六

增訂 十六版

奈良女高師教授  
附屬幼稚園主事

森川正雄先生著

▲四六版三百八十頁頗る美本  
▲美麗寫眞挿繪二十一枚  
▲海外幼稚園事情紹介  
▲定價金三圓・送料十六錢

# 幼稚園の理論及實際

幼稚園の理論及實際  
諸問題を系統的に説き  
きつ

八版 奈良女高師教授  
六版 森川正雄先生著

保育學  
育兒法

送價二・八〇  
送價二・〇〇

八版 奈良女高師教授  
五版 森川正雄先生著

幼稚園の經營  
最新手技資料と扱法

送價二・八〇  
送價〇・一六

東洋圖書株式會社

東京市神田區保町一丁目  
電話一〇三〇七番

# 今！御園の御設備に絶好期！！

新豫算のみに、「あれも一臺備へたい」この  
 思召が御座いませば、兎も角も弊館へ御相談下  
 さい。

諸物價昂騰の際、工手間も設備費も、割安に  
 能率的に、遺憾なく経済的にいたします。

- ◇波動廻轉塔 一〇〇圓
- ◇子供の家(社會遊び) 八七圓
- ◇スマール・セット 三二圓
- ◇人形芝居一揃(舞臺・人形・背景共) 五〇圓
- ◇コンビネーション運動具 一一〇圓
- ◇枠のぼり 一四〇圓
- ◇大型二十人乗シート 八〇圓
- ◇太鼓椅子 五〇圓
- ◇鐵製二人乗ぶらんこ 六五圓
- ◇大型鐵製滑り臺 九〇圓
- ◇箱積木 一八〇圓
- ◇樂隊遊び用樂器一揃 二〇圓
- ◇その他新家各種運動具



## 食館レベール 社會式株

番二六六三(33)話電・二町保神・田神・京東 社本  
 番七二八三  
 番八三九一(34)話電・五町後備・區東・阪大 所張出

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可  
 (毎月一回十五日發行)

昭和十二年五月十三日印刷納本  
 昭和十二年五月十五日發行

定價三十五錢